合詞を仰ぎ

潜艦補助艦

日本を中傷せる

本日倉富職長より左の通り指名さ

七大問題を提げ

政府に肉薄せん

政友の特別議會陣營

員 鎌田栗吉、櫻井錠二、

題を武漢方面の軍職機器をなす選取に入つた蔣介石氏は近く漢りに時三十五分自

鼠會は政府側の都合に支障なき限。

郷恣鑑殿島で東京殿出港護護に遊り、 世子後五時半より横滑質領守府主「神戦」の中、監督に解み十一時半、 健の晩餐館に隠んだ と 電子後五時半より横滑質領守府主

支那新聞を彈壓

南京當局の態度變る

建造豫定

(日曜土)

時より開催の日英米三國特別専門「最後の報識をなし左の如く確定し【ロンドン十日披電】十日午後三」委員會は我代職建造の數量につき

の特別

委員會で

四萬八千

蔣氏南京歸着

H

剛稅案

あ

す樞府第一回委員會を開會

九名の委員指名發表

西北軍首腦任命發表

五ケ國條

自里

開會以 の主席會議で

國協定につき協議するはずである 事實上の終一点を告げた、斯くて十一日の主席倉職では五國條約を如何なる程度にするか及び三 たなり、スチムソン米全職は十日朝マツタ首相を訪ひ最早完全な五國條約が期待し得【ロンドン十日愛電】マツタ首相のイギリス一流の執拗な頑張りにかゝはらず、窓に五國會難は概念 【ロンドン十日愛電】 窓に五國會議は概念 マクドナ 年末までに代職建造完了する製量が無限が開助と、潜水艦の一九三六

戰鬪艦建造体

をの如くである。留 整変艦[完了] をの如くである。留

部 了了了了 一二八八 九、〇〇〇〇

五七、〇三一六五、四二二

| 九三三年 七一、七七九 | 九三三年 七六、四〇八

勅選の補缺三氏

はないかと見られてゐる

龍武軍首腦 逮捕銃殺

けふの閣議にて決定

物選銓衡は

大體安當

ると紫親王はさきに龍武軍と稱す一十一日早朝芝宗より入陸した利通十一日早朝芝宗より入陸した利通

劉珍年の手で

五品ビル事務所にて開催、午後四 中より評議員會を開き重要協議を する。 一支部の新設を可決し次いで清濃重 支部の新設を可決し次いで清濃重 と地議のを開き重要協議を で表すの報告あり東京 であり東京 であり東京

大か七かの概論を試みんとする

にまで上つた、併し日本には もそんな野心なしと驚討したの である、減に日本ほど外交に悪 まれぬ関はない、鬱酸の樂夢か ち懸めてこのかた、飛ぎ列國か ち懸めてこのかた、飛ぎ列國か

を は は で は で も と で も と で も と で も で も と で も と で も と で も と で も と で も と で も と で も た に 、 み 服 説 中 で も で も と で も た に 、 そ れ で も と を 使 略 の 直 其 と 云 ふ か 。

び海軍力に手加減を加へねばならぬととになったは、膝の爲からぬととになったは、膝の爲かなた英がでもない、ロシアでもないなた美がの爲かけにあらずして、はた英、佛、伊にあらずして、はた英、佛、伊にあらずして、

は前後します。 は前後に対してあるとは前後では野が地方の紅鷺湾で変化であるとの理由からで、一合後のを開いた。 日本のであるとの理由からで、一合後かいる妄動を置けるとの理由からで、一合後かいる妄動を置けるとの理由からで、一合後かいる妄動を置けるとの理由からで、一合後かいる妄動を置けるとの理由からで、一合後かいる妄動を置けるとの理由からで、一合後かいる妄動を置けるという。

しては散闘主義に出ると云ふ

滿研春季總會

る世生新

鬼(其三)

馬

燈

た日本海戦は、支那の強迷を破り、露西型の謎扈を胚へて、極東の天地を明く世界大戦時代にまで持つて來た、そうして其大戦時代にも、極東を安泰の地位、日本の海軍力である、然るにこよで亦日本は、再

歴号をしめてゐたが、九る軍隊を組織しこれを山

日龍武車第一軍長軍官局使出某及

皮質を膨って、極い

荻

のではない、

來るところに、觀察を向けたではない、聊か其の職論の因

はつと、日本の侵略なるもの趣旨なるが、それにつき前職

虐められると云ふよりも、

斯くして整備、充實、擴張され

潜水艦全部

九三二年以後各年末に於け

英佛伊も開會後日英米間に達成した協定と一致する協定に到達すべく努力するとの諒懈を予國の調印に依る一個の協定を作り上げる筈で來週早々の總會にて右協定の調印をなして力にて發表したものと同様にて實質的には縮小を示してゐる、各國の意見相違が解決される。一個は總ての鑑種に亘る海軍計畫の協定に達した、右協定の數字は昨年九月及び上會議につき左の如く聡明した

首相は本日下院においてロンド

ロー兩全種はブリアン全種に動 米全權より佛國に對 リアン全権はアメリカ全権の訪問 全権壁の倉職を開い 有する冒閣保するとうに、ドイツの小型戦闘艦に對抗するに、大した時は七萬順理造の機利をに対抗する にドイツの小型戦闘艦に銃掠する 世し時國ともフランスが右休日中 地域であるう であらう にドイツの小型戦闘艦に銃掠する

五國週末總會

五國主 ンドン十日發電』本日の三國 一席會議

佛商議が行はれての総果次ぎの如

馬賊操縱 果鐡沿線の

本せしめ附近に散発を整派し振りのできる。 原本のできるとも、 原本のできるとのできるとのできるとのできるとの連絡をできるとのできるとの連絡を関係を 力なる部員を特別したが最近である。 力なる部員を特別したが最近である。 力なる部員を特別したが最近である。 力なる部員を特別したが最近である。 力なる部員を特別したが最近である。 力なる部員を特別したが最近である。 力なる部員を特別したが最近である。 一方なる部員を特別したが、最近の高いでは、 遺河子に、 でく有いたが、 は、 のできるとのできる。 できるのできる。 できるのできる。 できるのできる。 できるのできる。 できるのできる。 できる。 できるのできる。 できる。 できる は 関語が 関語が 関語が ので でする。

兩軍



全支教育會議

浦鹽港の復活に

勞農全力を注ぐ

宇垣陸相順調

を手術前と變りなく順調である ・ 手術前と變りなく順調でき然 ・ 実際は免れないが意識明瞭で食然 ・ はないが意識明瞭で食然

從二位勵一等內田康哉



雅其他有力筋より約十五名推應さ伊澤多喜男、松田が相、上山滿之伊澤多喜男、松田が相、上山滿之伊澤の高州の前に山本産・野男・松田が相、上山滿之東京特電十一日發」物選談員候

吉林の空軍擴張

34

要地に飛行場を設置

五國主席全職會議を開催すること 自然において十一日午前十時代よ

成立せん

歐洲組聲明

有吉、 の二方針を以て黢黢の結果、片崎家方面よらは採用せぬ事家方面よらは採用せぬ事 一、官途に在る鬼職者からは採られてゐたが首相はなるべく

大體非難のない経衛だとされ、内田の三氏に決定したもの というで、直ちに古林軍首職者の というで、直ちに古林軍首職者の というで、直ちに古林軍首職者の となって、直ちに古林軍首職者の とたので、直ちに古林軍首職者の とたので、直ちに古林軍首職者の とたので、直ちに古林軍首職者の とたので、直ちに古林軍首職者の とたので、直ちに古林軍首職者の となった。 との職解を爲す様にとの命令に接 との歌解を爲す様にとの命令に接 とのから、 とのから、 とので、直ちに古林軍首職者の というない。 といるない。 といない。 といるない。 といない。 といるない。 といるない。 といるない。 といるない。 といなない。 といなない。

で言林大洋四十五萬元を暫定支出 ・ 大洋四十五萬元を暫定支出 ・ 大洋四十五萬元を暫定支出 ・ 大洋四十五萬元を暫定支出 ・ 大洋四十五萬元を暫定支出 ・ 大洋四十五萬元を暫定支出

の賣廉品良

てゐる

『吉林十一日愛電』 吉林省政府数 で職長王率林は南京において開催 される全國教育庁政會議吉林代表 として同秘書趙雨郷氏を派遣する として同秘書趙雨郷氏を派遣する に決定したが、趙氏は一兩日に吉

待船多く人夫割當で紛糾 ▲千秋寛氏(鞍山製織所長) 同上 ◆離波義雄氏(闕東廳滅官技師) 十一日旅大往復 ・ 日本大往復 ・ 一日が大往復 ・ 一日が大往復 ・ 一日が大往復 ・ 一日が大往復 ・ 一日が大祖復 ・ 一日が大祖復 ・ 一日が大祖復 ・ 一日が大祖復 ・ 一日が大祖復 ・ 一日が大祖復 ・ 一日が大祖復

報が發行停止、的を誤ったのは一般が發行停止、能を襲して、新京日 大觀小觀

政友會が、特別整會で選舉予法 説明者は秋田か森の殿、鈴木に議 説明者は秋田か森の殿、鈴木に議 が、特別整會で選舉予法 會、商賣には抜け目がない、は惡鐘粉問題で無産各派の共同委員

ラ幹ぢやないぞ。 ラ幹ぢやないぞ。 ラ幹ぢやないぞ。 口過ぎよう。

大部富間、経営の大学の一手で調節する事とし既に無場送り込み船及び蟹工船の出に無場送り込み船及び蟹工船の出に無場送り込み船及び蟹工船の出に無場送り込み船及び蟹工船の出に無場送り込み船及び蟹工船の出に無場送り込み船及び蟹工船の出た。 は適切な教育方針。

てゐると

奉吉時間短縮

天氣霧森

100

小紋一四十〇

明日の

91 純毛英ネル大市 2五〇 古濱長襦袢一〇・〇〇 實用反 春ショー 本場大島絣疋二四・〇〇 モス友仙大巾(より) 赤札付にて提供 堀出し物の一例 いたします 割以上五割安の テ市價相場の三 季節品の新柄を 時々」トリカエ さい。 蓬 ぜひ御利用下 丸帶一・〇〇 OXO 服一九・〇〇 より五 100 の。近日の ・五の はらの 100 100 200 ようの

ルト、ゼームス宮に開命、九日の 全権會議は十日午前十時代よりセ 会社会議は十日午前十時代よりセ 保有量決定 ー日の三國全權會議

『ロンドン十日發電』三國協定の 代艦と特殊艦の 間新京日報は九日わが水雷融隊長、『南京十日發電』國民政府機総新

會を開いて 関い にでは 満州 にで は 満州 。 「こま帯州における水田開墾獎 「安東特電十一日發」 演事省農工 0

場し「職政司令部に命じて同新聞の を掲げたので海軍部常局は頗る を掲げたので海軍部常局は頗る と場ばたので海軍部常局は頗る と場ばたので海軍部 で記載した攻撃的記事 である。 遼寧省農工廳の通牒 新聞大會一行

人排斥の一項あるは注意すべきで ある 【東京十一日發電】日本新聞協會

型あり、これが説明を誰になさし て安室内相弾が窓を拠出するの計

要時間を十四時間十分にすると 要時間を十四時間十分にすると 要時間を十四時間十分にすると

三二五三 十十十十〇四四五五六六 元五五五〇四四五五六六 分分分分上二八四五〇五

ピー、親陸會

無いない。 一般の新生命打開のため伊藤、下 一般の新生命打開のため伊藤、下 一般の新生命打開のため伊藤、下 一般の新生命打開のため伊藤、下

おる組合の前途に電影を投げかける 解来統綱を織けつ」あったが

人備へ付くる事とし最近工事

書

高 品作 品作

九 百

小崗子署は樂觀

から際本部と支持秀働・監査との際 合協教育に諮った上で共同委員会 会協教育に諮った上で共同委員会

社民 連続で 大法につき意見を交換し 大時散會した、なほ 大時散會した、なほ 大時散會した、なほ

五

第四囘陸上競技 五月二十四日から三日間

大連タクシー界の

紛糾解決す

有田關東廳保安課長の調停で

新組合樹立に邁進

製和氏の反駁に遭ひ、生れんと

五月一日のメーデーもいよく近五月一日のメーデーもいよく近がて來たので市内で最も多く支が成場が潜入して疑惑してゐる小崗子那人劈働者を抱擁してゐる小崗子那人劈働者を抱擁してゐる小崗子 今年は旅順で擧行

大学学院中では、1000 満洲陸上競 これまで一分、二郎した旅殿工大教院の呼びものユーつとして期間 また必ずしも既を取るとは決つて ないので学年は更に興味を唆る これてある旅殿工大鉄瀬洲が大の であらうといはれてあるなほ競技 第四回陸上野抗競技は五月廿四、 福目は左の通りで圏大では今年も 近段で撃つきをするが、本年は時大 必勝を期し既に弾偏に収り掛つて に及て奉行されるが、本年は時大 必勝を期し既に弾偏に収り掛つて 心勝を期し既に弾偏に収り掛つて 心勝を期し既に弾偏に収り掛つて かる 4第一日 庭球、柔道、剣道、バ 無 ともでします。 ▲第一日 庭球、柔道、劍道、は 本第二日 入場式、陸上競技、マ 大場式は 野球

出席者は勞要的解迫、大裕、日本 生用委員會は十日午後八時より芝 共同委員會は十日午後八時より芝 共同委員會は十日午後八時より芝 大間、一大路、一日報館、一大路、日本 紫鷲河野、松本、岩崎、全國民席者は勞農黨駆迫、大沼、日本

くまで共同関争する意味を記載 を業合理化の張行に對抗して飽 を業合理化の張行に對抗して飽 を業合理化の張行に對抗して飽 を業合理化の張行に對抗して飽 強黨共同關爭 してゐる 五月祭を放送

時間を早めて

および櫛木鸕二郎氏の「五月祭郷」陸操の創業等各種の施設をなして「者に就て見るもこの病氣で死亡すの趣味遠談「婦人の服装に就て」「陽し織て健康相談所およびラヂオ」に猛威を選しふし節身保験被保験、設開始時間を特に早め午後六時二「職身保験局では國民の健康増進に」るるが、殊に継续就は近衆全國的設開始時間を特に早め午後六時二「職身保験局では國民の健康増進に」るるが、殊に継续就は近衆全國的会開始時間を特に早め午後六時二 結核豫防

午後二時から同球場で沙河ロチームと鸚峨すると 部は隣保臓の峻滞費組合チームとから見られる関際運輸野球チームとも見られる関際運輸野球 大會の前哨職を試み、十三日には十二日午後四時から補俱球場で同

國際の二野球戦

市外通話時 正確 テレホノメー 中央電話局の新試み なる 時間が ターを備え付け

市外通話時間監視方法の正否は直れる を強い、 を変し、 を変し の進行を始め、毎三分時の三十7の間形金麗製で下部の少さなへずの間形金麗製で下部の少さなへてのまるない。

公設市場物價

旅順線閉塞 けさ革鎭屯石山線分岐點で に開通見込み 8所では直ちに復舊工事に着手し 場長の詐欺行為に難し、 か介在してゐるとも云はれ高塚の介在してゐるとも云はれ高塚の 朝鮮獨立運動の資金を得るため大作事等に大学部は「中国で外國は一大不造時の資金を得るため大作事事件人学部数一味にからる教育を裏切り談牒を官滅にを働かんとしたを裏切り談牒を官滅に、李弼数らは上海で同意と変揚してあるもので、李弼ならは上海で同意にを表した。 李開鼓ら 殺人詐欺事件

一味〈判決

たが、其後高塚、松本麻名の取漏たが、其後高塚、松本麻名の取漏で進展につれ窓に收容を見るに至べ進展につれ窓に收容を見るに至べ進展につれる。即ち高橋氏に鑑賞を得た複様であったものである、即ち高橋氏に鑑賞を得た複様であったものである、即ち高橋氏に鑑賞を得た複様であった。 常に特別の便宜や與へ、殊に高塚と密接關係を有し、職斗會社場長と密接關係を有し、職斗會社場長と密接關係を有し、職斗會社

高塚、松本兩名の取調べにより が前收容さる 詐欺の疑ひ濃厚で

ないので、損害賠償の郷に出たと 麻 牙 細 工 権 素 圏 細 工 家 具 支陶器類

月

では極度に執紙を尖らし繋形を歌いた後、 を主、した。 を主、した。 では高等保証者を多数配置。 を工場より選定された後、 を工場より選定された後、 を工場より選定された後、 を大価終了後更に會社に迷さるる。 なる要素をな十等で隅田工場を中 心として總・第一、人らんとする形

共同戦線を張り

勢である

鐘紡に對抗

重大問題と無産各派

會社、工業會社その他について極いない。

四

從業員大會で

はるかした桔枝に願いた一抹の青色は日に増し濃く仕上つてゆく見える、豬水に浮く青い藻、窓に飛ぶ噴水の水癒……容は飛ぶ、

【寫眞中央公園池畔にて】

すること、なつたが、葛和氏は多生物氏は懸然として諒解し今後果、爾氏は懸然として諒解し今後

所に告訴されてゐたが、被告鈴木しといふ者から取引關係で同屯派出

いふのである

關東廳蠶

業試驗場長

見える、痛水に浮く青い藻、空に飛ぶ噴水の水滴……容は飛ぶ、流れる、空に、水に、さらにだに見る魔女の息吹の香しさを感じる、だが流れる水には鈍重な多は既に去つて清純な唇の鰹い氣が透いてる魔女の息吹の香しさを感じる、だが流れる水には鈍重な多は既に去つて清純な唇の鰹い氣が透いて

氣勢を擧び

形勢刻々に險悪化す

りふ休みの隅田工場

五

和

ものであるからこの苦痛は勞資 取方で分擔すべきものである。 併しこの際強て績立てゝある幸 福資金一千萬圓を活用して諸君 の生活を保證する者へである。

第一なつてゐる、また一方五月祭舞踊 大辻氏の漫談は今や興味の中心と

藤州最初の遠域に呼成標を敗めて 藤川最初の遠域に呼成標を敗めて 神州最初の遠域に呼成標を敗めて 神州を去るにあたり御好意を謝 す、かつ敬意を表す

鯔旅館業大會

文大ラグビー謝電

またり、で調停の勢を執ること」なり、 表月州一日有田既長は概が歌がを で、伊藤氏も有田既長は概が整かを したので、伊藤氏も有田既長は概がを力能し独 のあるところを説とし、三氏は直 大タク本部の二階に於て有田既長の意 を前に於て有田既長の意

水たま飛ぶ

池の邊り

機も固い者が相の上にほんのぼつちり、淡紅色の層を恥

タクシー界中堅が相對峙して卵 の前途に危機をはらむもので類 界發達のため香しくない、よつ てこの際双方共従來の感情を一 てこの際双方共従來の感情を一 ない、よつ

といふには風が未だ少し冷たいこの頃の朝、

交歩決裂 以来初めて伊藤 長は

巡査を相手取り

損害賠償の訴

棍棒で傷害を與へたこ

(-)

「幸福資金

一千萬圓

生活を保證する

は見た目が優美なばかりでなく監督を放送する漢字ではこれが普及を置るためが送流ではこれが普及を置るためが送流ではこれが普及を置るためが送流ではこれが普及を置るためが、

旅館組合長魔安東都氏、威興組合 長長谷川勝通氏参加して開催、正 下に定期船あめりか丸サロンにお 下に定期船あめりか丸サロンにお

去月州一日有田縣長ま製作物は、いで講像の勢を執ることとなり、保安課長は斯界豫達のため一肌ぬ

剛氏の難退を

明成に組合の機立を見る複糅である。 明成に組合の機立を見る複糅である。 明成に組合の機立を見る複糅である。 明成に組合の機立を見る複糅である。 明成に組合の機立を見る複糅である。 明成に組合の機立を見る複糅である。 明成に組合の機立を見る複糅である。 明成に組合の機立を見る複糅である。 明成に組合の機立を見る複糅である。

不誠意な回答に職工側大に憤慨

鯉紡爭議·能業狀態へ

生活伊勢的一つれ 番地

外國商品の御取引に就ては何品 滿德洋行

〇景品付き壹千足限り

宣傳大賣出

四月十日よ

山葉洋行

話七四二九张

第七回 **講** 買 **會** 第七回 **講** 第二八號 第二人體 第二八號 第二人號 外交員募集 鍋天**小菊褒御 ぶでは 対白 からん物正雪食

滿洲日報社販賣部

手數料低廉手續至極 英米佛獨露其他各國

外國貿易雞取扱

簡易飜譯事務も致し

假事務所

大連市西通 11

時 用 計 着

輪指.計時

88

〇景品抽籤に依り

赤ウイロー皮 黒ボワクス皮

七八〇〇 七00 0

舶來クリー

(全部空籤ナシ

牛皮尺四寸鞄(拾圓五拾錢)四名

牛皮二尺四寸鞄(多拾圓)

六.00

の宣應を行ふとの監督等大々的

たが本日中には開通の見込み、原

その他については目下取調中で

は懲役十年の判決があった

篆刻界に名階ある

一地の水

十四日

特賣

階に で……

網入女具一

十銭子供スポートシャッ 五種 羅茶一斤 大野子供ポートシャッ 五種 羅茶一斤 大一十銭より 五種 羅子 一十銭ンポート 一十銭ンポート 一十銭ンポート 一十銭ンポート

六四 十十 五八

けふ中に

の宣傳

後援 満洲日報社

後援 滿洲日報社

「疑りぶかい仁だねえ、まア立つった。

様な棟梁ぢやアないか、

かつたる

る手に精根はこもらな

代職「ルを扱いて」及び電通ニュー代職「ルを扱いて」を関東原推脱、満鎌世會課。後援の下に十日より日活の漫畵時代職「ルを扱いて」及び電通ニュー

「仕事をやり終へたら」

あせりぎみと

・ワイラー『常艐座で「哀調のマートでナンセンスなユニヴァーラ・プラントが丰演する

雷映作特社ーヤーメンイウドルーゴ・ロ

演主襲イーポカツマイメ・氏イロ・スルーヤ

帝都復興祭電通特報=緘映

大旦那から見りやアまど

满

日

河

塚錦太郎書

酒盃をついウッカリ手にとつてし

まつた。

膽

譚

(79)

三三四五六七八

九十七三古古古古

大磯義勇氏

畫

濟生醫

師匠、云ふこと、云はねえこと鑢の音はハタとゆきづまつた。

てお前さんだつて、知つてるうち

映画演團

[8] -

皮属病

性

病(排

沙尿生殖毒病

・大連三辺団ニ・

九日より 過ら貳拾銭です

◆監督高見貞衞

解説ミ漫談大辻司郎の

演藝館の盛況

を、こんな年頃に日説かれて胸窓前さんだつてまさかに氣のない話 姿や心かいさう思へばこそお前さ んに打開けたのさし 清五郎はあえぐやらに云ひ披つ 清五郎は鉋をパタリ こでれてれ、それなのさ、れ、棟 それまであたしも型きてみやらよいまぢき一杯とつてくるかられ、 その勢ひでやりあげちまつておくれなれな、夜が明けるまでにやア形も 素人にやア判りつこねえからのしに入られえだららぜ、見取職位で

りあげた。 「女の了見はわからないもんよな

となって再び鉋を

も云ふのかいり

「よからう、酒はそれまでおあづ

東部質が出版するから定めし漫談 ・ 樂部質が出版するから定めし漫談 ・ 大辻氏を中心とする解談書を開くて十一日 ・ 大辻氏を中心とする解談書を開く が、俱樂部の映畵委員、市内映畵 ・ 市内映畵 ◆木馬のかわりに港町をぶらさ 特たメリーゴーラウンドの標な此 ・ もあるが、一體に朗らかに陽気な をあり」の一篇はとにかくうれし 女あり」の一篇はとにかくうれし 女あり」の一篇はとにかくうれし 解說者座談會 辻氏を繞り 成職と電話の戦論として好評を博 であるが「消防隊」は好漢チャー しいテクニカラーによつて機き出 しいテクニカラーによつて機き出 される母性愛と消防隊員の奮闘の される母性愛と消防隊員の奮闘の

相似水合三系統合 來る十三 日午後一時より楓町中堂師範邸に て贛通、忠度、初衣、櫻川、春日 で贛通、忠度、初衣、櫻川、春日 で輸通、忠度、初衣、櫻川、春日 七日より東亜キネマ直管更新特面に新しい大衆娛樂の名 番組 連載小説 ・大連新聞連載小説

大日活で呼響を使してある「常院隊」のプロローグに大油消費を持ちつり全今井湾院署長がバースを開発を使しているとと、大日活で呼響を使していると、大日活で呼響を使していると、大日活で呼響を使していると、大日活で呼響を使していると、大日活で呼響を使していると、大日活で呼響を使しているという。

に花が咲くことであらう

協和會館映畵

今週は特別御観覧料を頂きます一次週封切連續的更新の互彈ー

東亜キネマ革新現代コメデー東亜キネマ革行人関東亜キネマ等代別東亜キネマ等代別東亜キネマ等代別では、澤村高子共演を開発している。 東東南平派總出演映書

作業服なら

市 東京 東 洋 行 東 第 行

到る處の薬店にも

大連

日本賣藥會社

・デート ・ボート ・ボート ボート ボート ボート ス 楽 三一十一二十一十五 錢 均 均 一 一品 錢本

部坐

羅門光三郎

エユ給を 今 からく

日露丸常用の御家庭に

どこに來た 春が來た、

春が來た

彩 業山純之輔•松林清三郎特別出演 葉山純之輔•松林清三郎特別出演

Q1

に裸 ルーオ今は東 岩太衛門主演

聲名左的人殺 皿 彦 歴 原 明傳木鈴 オリト 代絹中出

いよく十四日限り然!日延べ

兄しいほど眞に迫る!! 素晴しいクライアックスです!! 見た人は誰でも昻奮せずには居られない 大日活の名篇『メトロ社特作映畵』消訪 大日活の名篇『メトロ社特作映書』消訪 大日活の名篇『メトロ社特作映書』消訪

特選交流式ラヂオ用賦販賣

商 **摩話四二五七番**

内地職取好適一ケ年保證!!

電灯線で聴いる(無電池式)型鉄進星

は雪が戻っせ、ラーにとつで世界の始まる、アムステルダム、リオーマン・マーラーにとつで世界がジャネーロ、パナマ、そしてマルゼーユ。セーラーにとつで世界の場合がある自然りの帆船が ● 「雲晴れて愛は輝く」で名を ・ 「突光」等でおなじみのヴィタは「突光」等でおなじみのヴィタは「突光」等でおなじみのヴィタは「突光」等でおなじみのヴィタは「突光」等でおなじみのヴィタは「突光」等でおなじみのヴィタして居る、マクラグレン氏とが共じ助演 書を引き立てる上に大きな力を持ていた。 で居る、マクラグレン氏とが共じ助演 を変と表情は此の映ると表情な此の映ると表情ないの映る。 ルセーユ。セーラーにとつて世界 の一つ一つの窓、つまり港港で一 人づつの頼らしい女とキツスをし て行く、海と船と西場と女のジャ スに、戀と爭躙と友情の別調なジャ えたカクテルしたものが此映書 ある。「雲晴れてそ 港々に女あり

大連滿線は貫保樂部主催で十一日大連滿線は貫保樂部主催で十一日大連滿線は貫保樂部主催で十一日大連滿線は貫保樂部主催で十一日大連滿線は大人工十銭倉貴外入十十銭原生小人二十銭倉貴外入十

鏡である

大日活上映中

大公開別

松十日歳夜

食道樂

高麗公三八十八十二九公三日月跡)

池田小兒科門醫院

る電

大勉强し出前は迅

日活の漫画時代劇

「師匠、お前さん、この値をだまだった。 をないでき、そ、そんな道具も でないでき、そ、そんな道具も では鉋屑のつみかきなりを では鉋屑のつみかきなりを にいいぢやアないの、お前さんの をはきをきかせておくれな、それ さばきをきかせておくれな、それ なばきをきかせておくれな、それ だねえ嫌楽つたらさ、一杯、 て來たっ 「ウーム、違えねえ、ぢやア 一酒か、そいつアあとにはち お他がニッコリ笑つで入つ 小徑」と共に洋書週間に上映中 ◇無のからくり

んちやアあるまいた、

清五郎の眼も異様に燃えたつて

事にかくつて以來堅く禁じてゐた」 漫談ご映畵の夕 讀者優待割引券

階上 八十銭 階下 六十銭

五郎 選るのだつた。 上郎 選るのだつた。

仕事はいつおしまひにな

雪をもあざむく脱が、 補口から近づいたく

漫談ご映畵の夕 讀者優待割引券 階上 八十錢 階下 六十

快男見終編第三席)

九 粉

主スレン鏡氏

いきずる

二十三分(內地中繼)四月十二日午後六時

本講演(法律の世界化) 法學博士 田中耕大郎

「大、三味線岸澤仲融、同式作夫、三味線岸澤仲融、同式作夫、三味線岸澤仲融、同式作夫、三味線岸澤仲融、同式作夫、三味線岸澤仲融、同式作夫、三味線岸澤仲融、同式作夫、三味線岸澤仲融、同式作夫、三味線岸澤仲融、同式作夫、三味線岸澤仲融、同式作夫、三味線岸澤仲融、同式作人一)カンツィオリン獨奏(一)獨唱たぶあこがれを知るものムみジューバート作、湯門大学のローマンスチー作のカンツオネッタ、チャイコフスキー作 獨唱矢部動吉、ヴァイオリン末吉勇二、ピアノ 明石縣郎、松枝つる子主流帝キネ長瀬スタジオ作品帝キ・長瀬スタジオ作品 一、命短し観せよ親帝 一、活辯薬かなりし頃 ガイクター・マクラグレンザ ヴィクター・マクラグレンザ

ルはお化じやな

十日より映畵と漫談の夕

活

0

洗濯板不用: 獨手二洗濯,出汞山

験

大連市霧島町九十大連市霧島町九十大連市霧島町九十大 鞍山南 條 型鉄筋豆

◆● 夜晝間部 蔣ベテスタル式混 東洋コンプレ

製化充黃元 大連市痕速的一0五 電器二十六七九番

奉天八幡町八番地 住理店 源 和洋 行

成養手轉運 ● 大練習場大校のモット

日本各 \exists 图 名 湮 目豆助 た 鶫鷈らば麩腐蔚 00

(II)

恐慌來に對する

五品とその機能

大連における

、に反映した鏡に難して不足を言

も老獪な政治家の避難らしいして創設者たる氏の言は、い

元来取場所の本質的な目的は常

なものである

證券市場の考察

◇…加奈陀の買物増川運動の前提 としてもつと氣のからいたホテル で澤山造つて外人客の便宜に供 する必要がある、我加奈陀人都 多くの風光明媚な土地が発送知 られてるないのは之等のが表で あるが悲しい事に小さな町や村 には適常な設備がない、我國の がよるでいからである、旅行者に 對する滅當な設備がない、我國の からずと主張する事は其土地の かからずと主張する事は其土地の かからずと音でなければならぬ、 かからずとである土地は「加奈陀

世での買物」を終行者に一層宣傳 本受け容れる歐洲の一國が廣告 に年百萬乃至五百萬弗を消費す ることが出來る を受け容れる歐洲の一國が廣告 に年百萬乃至五百萬弗を消費す ることが出來ると云ふならば加 奈陀の位置としては之以上の額 を支出しても差支へない。合衆 を支出して加奈陀へ の旅行者を勤騰せればならぬ。 ・一面の庸告には、加奈陀で世界諸

素晴しいホテルを造れ

宣傳費用をもつと出せ

早ければ早いだけ効果多い

カナダに於る外遊客誘致策

賣上減少 蜜柑の終末で 入荷減のため

の形勢となれるより立會際止延獗三千枚と言ふ大口の賣物出で不穩。

十日の委員會

質現を急ぐ

減俸減配は

東株立會ひ中止

買方防戦の亂手から

組合を通じ収号所に提出した

受難の紡績界

即と増工をして昨引九十六圓二十 即と増工をして昨引九十六圓二十 のドカ落ちに伴い此の機推移せん か買方線落城の外無きより買方は が買方線落城の外無きより買方は

關東州果實

積出港

る

施設の必要迫 關東廳及び滿鐵より 普蘭店雞子窩地方を視察

五

和

七 大連民政警に於ける二月中管内重七 要工業百九工場、七十六品目の生で前月に比し十七萬五千圓を減じた、生産並販資高を企業別に示せた、生産並販資高を企業別に示せた。生産債額(千圓單位)

勝 二三四 - 二三九 二前 三九 七六月

大連農事會社

の農區視察

層速かならしむるであらり(終) 関数の工を担せば其生長を一 対が表している事を関かるといる事を関かるので、旅行者が合業となるであらり、合業圏へからしている。 が、旅行者が主要に加奈陀で安く買つた品が、旅行者が主要にに加奈陀で安く買つた品が、成計を見せれば買物する事が加奈だら、のである、旅行者が真友人に加奈陀の素晴らしずるが表し即である、旅行となるである。など、新る質物にせよ得ないにせよ、新る質物にと思つてはならないが、成するものと思つてはならないが、あるものである、旅行者が表しのである、旅行者が表しのである、旅行となるである。旅行となるである。などの素晴らしたのである、旅行となるである。などの素に関いません。

対連続にきむ状態である。先づ水 地作として普通作なり果樹、桑脂 水と除蠟の方法を講ぜねばならぬ 水と除蠟の方法を講ぜねばならぬ んな農業を經常したがよいかは一 過水の所が多いやうだ。それでど 0

の一五一〇〇

も岩倉な政治家の遺跡らしい嫌ひ もあるが、取引所の使命乃至經濟 もあるが、取引所の使命乃至經濟

| 一六四〇百箱 | 四五百箱 | 一六車 | 一十車 | 一十車

◆…同社が殲得の温簡主義を放棄 を生じつゝある。 被職を生じつゝある。 被職を生じつゝある。 途不安を深からしむるものがあ であるが全く貿易状態なども前 であるが全く貿易状態なども前 であるが全く貿易状態なども前 であるが全く貿易状態なども前 **始繁祭を誇って** ・諸事業會社の 戦塊高**乍**ら

票は保合

力

1里11當別

我然大連三二四六日

大連石炭商 組合 電影 同調品 既然し

お安くお泊りが出來る親切丁寧は中迄も無く

内地のへ 同紀念工 ラ ハガキ おみ 風寫麻 呂眞 三河町電路四五七〇番 K 其

麥丁丁丁

コープラー 二分大 芸芸芸芸元 | | | 1長合力 羅紗小倉厚司 軍手現金卸賣

大道市信憑町市場 **建設**

羽

洋

行

當市保合

銀金

三只寄豆莲

值值 四九七兩〇 四九七兩〇 四九七兩〇

支那銀行の買ひ埋め急ぎに毛永、四千本買ひ、圓及ず

東京期米 東京期米

月月月月月

神子豆粕

急:

新入荷品

大急ぎでその實現を膨ら管である 大急ぎでその實現を膨ら管である。 大急ぎでその實現を膨ら管である。 大急ぎでその實現を膨ら管である。 大急ぎでその實現を膨ら管である。 生産高減少生産高減少

十分調査されてゐないの

今日の相場

市

况

油坊聯合會總會 時半より取引所機上會蠶量に於て 時半より取引所機上會蠶量に於て 時半より取引所機上會蠶量に於て たが近來はその頭目が居なくなったので自然小賊も影を設するに至 一、大ので自然小賊も影を沒するに至 にあり今から四年前に滿州職糸曾 で、地相は李家屯農區に類似し にあり、地相は李家屯農區に類似し にあり、世祖は李家屯農區に類似し にあり、世祖は李家屯農區に類似し

の は九萬枚で操業工場は三十二軒 は九萬枚で操業工場は三十二軒 は九萬枚で操業工場は三十二軒 は九萬枚で操業工場は三十二軒 は九萬枚で操業工場は三十二軒 は九萬枚で操業工場は三十二軒 は九萬枚で操業工場は三十二軒

十二時 交皇 十二時 交皇 銀對金

商

各品保

◇現物前場《銀建》

田来高 五十車 田東高 五十車 田東高 五十車 田東高 二萬三千枚 油 出来不申 弾 四五八〇 四五六〇 田来高 十車 弾 四五八〇 四五六〇

馬替及受渡日步 馬替 受渡 代波 完立 100 天0 三宝 — 至0 保合

造品

的, 改

為替相場(計)知

南满木

ハー六番

【內容見本進呈】

ポケツト型・二段組一千二百五十頁 最上總羊革。純金稻甲。三方純金附 寫真銅凸版・インデアペーパー使用 定值 ¥ 2.80 審留送料 16 饒

所行發

四九番番

於出

8部業

義

京四〇

お號が表 英は文優 るを全が 語本例に 。記責語 を鮮の和 な試に本 本のそー で究正新 穏勿他常る験於鮮を標の萬 あの謎語 し論の用 指官け典 も準重の る歸との て、如熟 針にるに 勤語要基 。納は採 る大何語 指官け典 も準重の針になに 勤語要基 でも單依め表願本 る鮮な成 東る句をボの あ受語りる職は入 るは位標。學を準 よ者とるの語 対し、対域がイマ氏を もから 習附語 必質何 きせ於れるて 然際の 的交親 結例代 果研的 上すに も化験 の。は 凌はは 讀末々

必期

絶大なる特 標著實 準者際

授教學大業商戸神ーィフソロィフ・ブオ・ルトクド

辭定指の校學 國 全 禄

1 如何なる順位で、 事が最大の急務である 事が最大の急務である。 事が最大の急務である。 事が最大の急務である。 事が最大の急務である。 事が最大の急務である。 東京で、その使用質量である。 東京で、その使用質値で、本籍である。 東京で、本籍である。 本籍を活かす唯一の を調査を活かす。 本籍を活かす。 本籍の単語に就で、本籍の の下に約五百萬の単語を、 本籍の単語を活かす。 本籍の単語を活かす。 本語のがまた。本語の のがである。 を活かす。 本語のがまた。 本語のがまた。 本語のがまた。 本語の単語を である。 のがである。 のがである。 のがである。 のがする。 本語の単語を のがする。 本語の単語を のがする。 本語の単語を のがする。 のがする。 のがする。 のがする。 のがする。 のがする。 のがする。 のがする。 のがす。 のがする。 のがす。 のがする。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがな。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがな。 のがなる。 のがな。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがな。 のがなる。 のがな。 のがなる。 のがな。 來上で、たの今

文部省英語教授顧問 る。學習教材の科學化、で能率を增進するにあて能率を增進するにあった。 我國の語學教育上の能活動の經濟化は、人の學習教材の科學化 習の合理 7 發音擔當

2

・義講學工大三の田稻早るあ威權 機成養術技の一唯

一般建築界への好指針では明快にして豊富、獨學及び在容は明快にして豊富、獨學及び在容は明快にして豊富、獨學及び在容は明快にして豊富、獨學及び在容は明快にして豊富、獨學及び在容は明快にして豊富、獨學及び在 受商女中 牛食 込 京 險業學學 講講講講 經稻 座義義義 法 文 治經 學 學 濟講義 講 譯

ての針 に在内の中

行發囘一月每餐拾五圓壺月費學

機關、今回大改造の上、新學派試を目的ごする完全無比の正唯一の登龍門である。本講 試 今回大改造 **第第** 種種 絕好機 驗 準 は ごする 學年を備 義 は者

行發回一月每 錢拾五圓壹月費學

電氣の基礎と常識の講義 であり、講述、編輯には多くの特 人々のため、最初の完全な指導者 人々のため、最初の完全な指導者 のはない。本講義は電氣界へ志す 現在も將來も電氣界ほご有望なも 現在も將來も電氣界ほご有望なも 度長で人の現

行發囘一月每 圖壹月费學

松平宗圓氏著

H

常

四版

料品拾錢

修

八版

沧 臺

料面

拾拾

教胎 育兒

八六版十

送 臺

料图

六拾

錢錢

第

機造計算一號是宗像建築事務所 小期好の會入◆

づ出号ーもと科各

星進本見第次込申

中央大學 瞬日 の最高権威・合格多數!!

内容見本無代進品 中央 獨學 協會

殺態變 考人 -記作剤スンダユシツパアダ 春のリーグ ブラク生學ンケリメイ ンヨシクセ園學々

行方不明氏列傳 以於關係之是心理 (大立・大早・院準化文・施慶)…… 座溝・ンマリラサ∢ 第九野辰· ・・・ グザンロフ ・マシャール グザンロフ グザンロフ

◆廣告戰術裏表示 大 論 戦

映畵欄 そのスパラ

一ちた副會を知れ!一

何か足りないやうな気がしませんか?

◆友愛結婚解剖 あのひとに、『新青年』! 一人類には男と女の、一

ケネデ 錢十六(幾二料設) 京東 館女博

育家は勿論。 增 田 田 本社長 氏著 にを論共にる対象 を持 改增 版補

る勿れ――子供の本性と情的生活――氣質と練との提携――過度の慈愛は却つて緊害――家庭教師の要不要――家庭教師の養格と――家庭教師の要不要――家庭教師の養格と――子供の質問と母の心得――子供の好の不注意――疲勞と睡眠の不足――課外獲物の不注意――被別の遺性中難の影響――妊娠中鈍い子供――観の道性中難の影響――妊娠中鈍い子供――観の道性中野の影響――妊娠中

目丁一西座銀京東



耳

宗像主一

澤 8





高島平塚ぎ行くる 秋完著李朝風 童の研と

新書歌式野球 コーチ 質問・関五十七銭送料六銭 質問・関五十七銭送料六銭 電報著俳 句 讀 本 電報著俳 の 讀 本

紫華著刀影走馬燈 数間著上 田 敏詩集 太郎著上 田 敏詩集 太郎著上 田 敏詩集 一郎著政 ゥ



社

說

表の態度、行動は支那側一般の間的に哈府協定なるものを成立せし の脅威を受くるや、支 目公營事業に

/業を防止救濟

t n

内務省の對策決定

田中義一傳

編纂決定

三周忌までに

官公督事業施行要項を提出し谷閣とのでは、東京十一日設置。十一日の定例を上の大学院上教育問題につき 僚之を読とし決定を見た でに救済に有効ならしむるやう がに救済に有効ならしむるやう

わが留保條項 條約文中は勿論、議事錄に記錄 外相、閣議に於て報告 者の最も甚だしかるべく時期に者の最も甚だしかるべく時期になるを要する時は會計法規の許可難にて之に件ふ經費の低額課款を認むること各公共團體の事業の施行も前各項の例に準ずること

は幾變轉したのであつたが、 寧天らぬ。 その後、 支那の政治的形態に を関われる であったが、 寧天らぬ。 その後、 支那の政治的形態

東京十一日愛電』幣原外相は十 首相と協議し直ちに回調して置いたが、英米とも我が留保條項に関しては去る」日 いたが、英米とも我が留保條項に関したの な條約文中に加へる事は勿論、
「本籍を爲した
「中の閣議で軍総會議に関しるの
「中の閣議で軍総會議に関しるの
「中の閣議で軍総會議に関しるの
「中の閣議で軍総會議に関しるの
「中の閣議で軍総會議に関しるの
「中の閣議で軍総會議に関しるの
「中の閣議で軍総會議に関しるの
「中の閣議で軍総會議に関しるの
「中の閣議で軍総會議に関する表別で
「中の閣議で軍総會議に関する表別で
「中の閣議で軍総會議に関する表別で
「中の閣議で軍総會議に関する表別で
「中の閣議で軍総會議に関する表別で
「中の閣議で軍総會議に関する表別で
「中の閣議で軍総會議に関する表別で
「中の閣議の議と下記を表別で
「中の閣議の議と正として
「中の閣議の議と正として
「中の閣議の議と正として
「中の閣議の議と正として
「中の閣議の議と正として
「中の閣議の議と正として
「中の閣議の議と正として
「中の閣議の議と正として
「中の閣議の議の議の議と、
「中の閣議の事を言いまする」
「中の閣を言いまする」
「中の閣議の事を言いまする」
「中の閣議の事を言いまする」
「中の閣を言いまする」
「中の閣論の事を言いまする」
「中の閣を言いまする」
「中の

一公には日本の

神の加護がある 金光教信者の孫殿英氏豪語

『天津特院十一日報』 民蔣軍の急先縄となって間海線上、 の出身、北平の東部玉田地方に駐屯東陵を強いて世人 がよい、孫氏は世人周知の如く故褚玉僕氏の部下で、山東 がよい、孫氏は世人周知の如く故褚玉僕氏の部下で、山東 がよい、孫氏は世人周知の如く故褚玉僕氏の部下で、山東 がよい、孫氏は世人周知の如く故褚玉僕氏の部下で、山東 がよい、孫氏は世人周知の如く故褚玉僕氏の部下で、山東 がよい、孫氏は世人周知の如く故褚玉僕氏の部下で、山東 がよい、孫氏は世人周知の如く故褚玉僕氏の部下で、山東 るものはその八割である

南部沿線

いより ランプ

たが、今回は電部艦を全部政務官 表文 11151

議會對策

行はしめ、以て東支鐵道を中心と標をして入露せしめ、正式交渉を支那側としては正々堂々、莫全

告人の支那のために怪驚に堪えざ とするの氣配なきものゝ如きは、 とするの気配なきものゝ如きは、

軍部事務次官も

政府委員とせぬ

近河南から闘つた実験人の話にかけ、他には日本の神様の加護があると力んであると最 千ぐらるの部隊であつたが戦争ごとに敗兵を揺壊し今では長、闘続山氏からは安徽省主席を置ち得た、初めは一萬五 らないが日本の金光数が好きで金光さんの金のお守りを首と言ふから素晴らしい、その飜饃が何處で数はつたのか知 約七萬の兵を率る而も兵器を有す では巧妙に南北の雨豆頭を操縦し蔣介石氏からは二十一軍が雨で販賣し一擧に元手なく八十萬元を儲け、河南に入つが雨で販賣し一擧に元手なく八十萬元を儲け、河南に入つを啞然たらしめ、山東へ移駐しては小清河の鵬を掠奪して

とよりその個に當らしめ事務大臣 につき政府委員とせぬ事に決した、右 につき政府では元素をのであるとい な務官のなすべきものであるとい なを理由としてゐるが、過数深歌 信回瓢紫飕蹙につき政府と海軍(離 が変見一致せざるため、若し山栗

田村、安室内相以下四十餘名出席種 は、驚軽部は十一日午後六時より 首相管職にて懸談會を開き渡口首 で、驚軽部は十一日午後六時より が、驚軽部は十一日午後六時より

關東廳の教育新方針

長は芝罘でその年の功名をしやり、各船

しき不祥事といはねばならぬ。とれたらず、北浦の開致上、由々のみならず、北浦の開致上、由々のみならず、北浦の開致上、由々のみならず、北浦の開致上、由々のみならず、北浦の開致上、由々のみならず、次接したるが如き露支粉糾は

しとしい

上海臨時法院

治廢の實質的成果

0

津より駆逐監で南京に向つたが、 アソン氏は今朝八時学北平愛、 天アソン氏は今朝八時学北平愛、 天

を変える。 大田宮町屋が置められることになった。 なける支 大田宮町屋が置かにかるにい では、つて田宮町屋が擴大された列園の では、こさに食事賞程によ では、こさに食事賞程によ では、こさに食事賞程によ では、こさに食事賞程によ では、こさに食事賞程によ

州内各小學校に 實業科を新設する

勤勞作業による實際教育獎勵

改め献勢作業に依る實際的教育方針を的受驗準備等能込み的教育方針を ろが確らいのは最終航路に燃を出るが確とこと天候を脱んであたものだ▲とこ

東株立會中止 原因は鐘紡滅配

場を命じ市場の神聖を支持すると

救濟資金

撫漬等七縣下罹災民衆濟資金とし

福東審議の結果、第一福の出席を得て再開、一

有馬麥鼠長

滯りなく終る 新聞協會大會

滿鐵新採用社員

六十五名決まる

出身學校と専門別

一二村、宮崎、郷三 職員立ち會ひ開 否とするものとの決選投票となり

十八票、無効投票一票總投票數二十九票、有効投票二

であると朗賞、更に小野議員の動

市長退職慰勞金として

中日交涉調査

奉天外交協會で

市長退職慰勞金として市最温職との結果、第十八號職民で、なほ少數意見とし感謝に修正して所呈するの職もあった。ながら通らなかつた、ながら通らなかつた。

にて関東陸中學校合中改正の件を『東京十一日發電』十一日の開議

改正決定

關東廳中學令

俵商相、閣議に報告

實施困難な

東鐵の混保廢止

蠍自身の打撃甚大

本 京大二名、東北一名、武大四名、東大四名、東大一名、 選挙 「大二名、東北一名、 選挙 「名、 選挙 「名、 選挙 「名、 選舉 「名、 法、 基本 「名、 法、 基本 「会」 「本、 法、 《本、 》 「本、 《本、 》 「本、 《本、 》 「本、 》 「本

で三千圃を可とする者十五票、否 とする者十三票で田中新市長の初 とする者十三票で田中新市長の初 製職業を可決、若月、立石、麻 製工である一萬圃は修めなはど前 で三千圃を可とする者十五票、否

中等學校の

源田財務課長上京

轉退學

約五百名

海田闕東 藤財務課長 無經理課長は が合せその他の用務を帶びて上京 が合せその他の用務を帶びて上京 が合せその他の用務を帶びて上京 にあけたのはの対象をであると

及び哈爾賓管區の特強取引商人と非常な不便を招致するから相當大きな反對運動が起りそれを増してまで酸止することは出來を

石本前市長へ

の慰勞金

を求めたる後午後物時生骸雪したと終純報告し井上鞍相よりも之が今後の愈識の大勢を報告し時にび今後の愈識の大勢を報告し時にび今後の愈識の大勢を報告し時にび今後の愈識の大勢を報告し時にがある。

惨!決選投票で「一萬圓也」削られて

きのふの大連市會

世、大連一、大連一、一部、大連一、一中、大連一、一中、大連一、一中、大連一、一中、大連一、一中、大連一、一中、大連一、一中、大連一、一中、大連一、一十二人であるが、18世界では、18世界では、18世界であるが、18世界であるが、18世界であるが、18世界であるが、18世界であるが、18世界では、18世

電十一日酸』うらる丸蛇なる船客 【門司特

圓也

と決定す

、第一八號議案追加豫算の件並に慰勞金贈呈の件

威海衛還附問題 は勿論西部線 本提案に関し市参事會の審査内に就き提案選曲の説明あり、立石に就き提案選曲の説明あり、立石

かれた、五時四十分、設員二十九

神 明 四三 二七 三一 七八 四二 二七 三一 七八 四二 二七 三一 七八 四二 二七 三一 七八 四二 二七 三一 七八 四三 二七 三一

日本人洗濯業者

雇ひ支那人罷業

▲竹下勇氏〈鹿軍大將〉 十一日朝北行 北行 市上

青島特別商務工政會が使嗾

若月氏 議長との問題は立石君に 若月氏 議長との問題は立石君に がある

内容は総数初語になつてゐるからと詰め寄るので議長は「豪事會の

ソン英公使南京へ向ふ

最後の交渉か

8、アッサリ取消したので自然消と、アッサリ取消したので自然消

すること 、時間外勤務に對しては劇増を すること

組合側では斷然要求拒絕

て貯骸し夏期の冷骸用に供してるルに及びこれを支那人が切り取っ

船舶は芝罘止りで解水期に一番乗り取りは却々盛んなもので、僕等しく見物に出かけた、出入は物珍しく見物に出かけた、出入 で各方配からお祝ひを贈った▲そにお祭騒ぎをやったが礁二番船までもが礁二番船ま 不四七七四六後場 八九七六五 八八〇〇〇〇〇 〇〇不〇一一後場

年1世 九五六三一五六一四九七七一一〇五八四六五〇

▲ 養被養雄氏(教育主事) 十一日 本今井民造氏(消防署長) 十一日 本の井民造氏(消防署長) 十一日

▲増田道義氏(陽東藤衛生課長)

十四、十五日鹽田親祭の爲め錦十一日赴後

現物後場《單位錢) 現物後場《單位錢) 日時中 次公 111度 12月 12月 日時中 次公 111度 12月 12月 日時中 次公 111度 12月 12月 日本高 銀動金二萬七千圓 **兖大**

歌、原正年、國吉喜一、木村滿 鄉、原正年、國吉喜一、木村滿 鄉人事課長、平野博三、 久野寧

出來高 期近入十二萬圖期 近 究蓋 交蓋 交蓋 次

任關東應滅信副事務官(六等) 黨

恒例線融係数壓主催の懸な降離化 等りは來る五月四日(日曜日)に 等りは來る五月四日(日曜日)に 全書の部 正午花御堂を花車に奉 安し天童稚見が奉見して附屬地

なった

警備演習

五月上旬に

千八

百

也を寄贈した

早く所願寺院まで申出られたしと因みに稚児奉仕希望者は成るべく

實行項目を市

記明に寄附 市内渡速通 り三十二番地松井倉吉氏はこの程 り三十二番地松井倉吉氏はこの程

春季清潔法

から三日間施行

五

黎明會に寄附

■ 本の部 七時より法要 ■ 本の部 七時より法要 ※(甘茶接待)

三曲合奏、漁花節、筑前

後二時より慶讚法要灌佛花供

警備演習は來る五月五日午前十時と警備演習打合會は十日午前九時よ

松島町路上で擧行

團體申込は司令部へ廿六日迄

天長節に

九日夜窓と時を同じらして侵入せ事事新剛でも万の三人組織窓及びまなさんに化けて店賃の陰を親ひお客さんに化けて店賃の陰を親ひお客さんに化けて店賃の陰を親ひお客さんに化けて店賃の陰を親ひお客さんに化けて店賃の陰を親ひお客さんに化けて店賃の陰を親ひれる。 を大器では語る を対するといふ風に何か品は居直り過監といふ風に何か品は居直り過監といふ風に何か品は居直り過監といふ風に何か品をか難貨店とか直接金の取扱をなす所を狙つても目の前で金の勘定をなすがをしてお客さんで練に支那人)ととつても目の前で金の勘定をなすがをしてお客さんであってものだそしてお客さんであってものだそしてお客さんであってものだそしてお客さんであってものだそしてお客さんであってもか軽しい處があるのでこれも大いもので現に角店の方で際を興いるので現に角店の方で際を興いたいもので現に角店の方で際を興いたいもので現に角店の方で際を興いたいもので現に角店の方で際を興いた。 佳き日、 觀兵式の壯觀

▲中山天理教管長 十四北寧線に ▲松浦福井縣特高課長 九日哈爾 金松浦福井縣特高課長 九日哈爾

な魔置がありそうなものだが は國際都市ではないか今少し適當様を見ても氣の器に堪へぬ▲率天的れてたまるものかついて行く有

急がしい時にどこまでもついて來たことがない▲後等も生きんがた

きの場所を徘徊してゐる乞食を見はこんなにしつこい、しかも目抜

昨年中の管内犯罪は 八割を檢擧した 管外犯罪も四十七件を…… ◇開原署のお手柄◇

犯罪件數

二 一 檢 舉 件 數 表る四月一日開原際に於て不慮の は天難在性の遺族の詫に強り屆く は天難在性の遺族の詫に強り屆く られ井上開原職長附添で十一日午 られ井上開原職長附添で十一日午 見送り避に出發した 見送り避に出發した 皆川伍長遺骨 無限では逐年交通事が斑殺、且つ 車その他が厳盟を授ずる道路も荷馬 車その他が厳盟を授ずる道路も荷馬 が止策に頭を懺ましてゐた炭酸、人左配荷馬車通行取締規則を燃 を大左配荷馬車通行取締規則を継 の末

同管外犯郭檢學一八 强盗罪 二四

七

開原華商公議會にては九日董事二十二名を選擧し十日正嗣會長の正選の結果、會長に王執中、副會長に李香國兩氏魯選した 華商公議會長決定

三年度

に比し個人出炭量二倍

るもの

同管外犯罪檢學 一八

本る二十九日天長郎の住民にあた | 行する由、鰹酸寒臓希望の向は二水る二十九日天長郎の住民にあた | 行する由、鰹酸寒臓希望の向は二水る二十九日天長郎の住民にあた | 行する由、鰹酸寒臓希望の向は二

稚兒行列も華やかに

降誕會の花祭り

來月四日は晝夜數々の催物

1 と新しい氣分に滿ちて養薬開始と を告げ各際級艦低は左の如て決定

に取り開催の響察署長會職に出席が、前田署長出旅、前田署長出旅、前田署長 東氏蔡家驛へ轉任 素張らしい成績を示し、雨三年前の一人當り二順内外の二倍といふの一人當り二順内外の二倍といふの一大常多を響げるに至った。後

では、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、では、中国のでは、では、中国のでは、国は、中国のでは、中国のは、中国のでは、中国のは、国は、中国のでは、中国のでは、中国の 全滿劍道大會

遼

保険屋さんが大頭痛

保險金めあての放火も

邦人の變な新職業

保険屋さんの競争はかなり激甚だ

不況から火事頻出で

哈

酮

十三日大連道場に於て開催される 全満劍道大會に撫隧道場より出場 する劍士次の如し ム三段海老名五郎△三段本村鐵 男△二段蔣日健職△初段水上實 夫△一級中島長二郎

益濟寮附近に

際C®とは近く一件書類と共に支那 高C®とは近く一件書類と共に支那

放火犯人引渡

各級擔任教師

祝賀會の残金

店がある、それに米野の社会社の代理。 は時の社会相を反映する、近覧へ ではなくて火災保験金である、、 ではなくて火災保験金である、、 ではなくて火災保験金である、、 ではなくて火災保験金である、、 である、それに米野の登出の代理。

が、最近が、最近

が極めて不

り ・ 大 明瞭で、時に放火の疑ひさへある。 ・ 大事があり保險得意の事郷職は正 ・ に保險業者の失火受難時代に直館 ・ に保險業者の失火受難時代に直館 ・ に保險業者の失火受難時代に直館

されたが群優は十一日盛大に営まれたが群優は十日の際を惨殺された闘将夫要の

あるから此間に各家庭で職行され 線鐵螺管内に於ける今年度春季清 線鐵電市内、以後數日は沿線各附屬 地と決定したが期間は数一ヶ月で地と決定したが期間は数一ヶ月で

岡持夫婦死體解剖

違反者は警察で殿斷に處す 惠れた華工四萬 待遇败 善で能率増進

登勝地方委員會では十日午後三時 地話で滅鐵本社に出頭中であった 世田叢長からの經過機告を聴収し 生田叢長からの經過機告を聴収し 大田報長がある。 一日報刊の 一日報刊の

師と、一般のでは、一般の 松井師團長歸遼

中旬から開始される

東

青堆子に

| 一日の官界異動の際警視に昇任と共 | 「日の官界異動の際警視に昇任と共 | 日の官界異動の際警視に昇任と共 | 日本のであるが、在職中 | 1 秘密連に取調を受けて居る、 な既の密連に取調を受けて居る、 な既の密連に取調を受けて居る、 な既の密連に対け、 事實は北鐵署在職中の資職嫌疑と

満鐵道動會安東支部役員は九日左

七道溝の 强盜殘類 可致さる 一名逮捕さる

公園内に目下工事中 成 部の密である (報文) は 1 である (報の密である) 様の三季に分け開

等につき数官の説明があつた

型要▲驛電話の利用法

滿鐵運動會支

部役員決まる

公主館取り所の表月下旬商院は を相當がみ、月末は北端筋の大豆 にて越月した碗二十日より三十一 にて越月した碗二十日より三十一 にて越月した碗二十日より三十一 にで越月した碗二十日より三十一 日 大豆十八車、高梁四車
■二十四日 大豆二一車
■二十四日 大豆三一車
高梁一〇四車▲廿六日 大豆八車
高梁一〇四車▲廿六日 大豆八車

大萬元契約 をしてゐる さんと被保險者との間に殺罪の種 の 無場も支那の火災保險に 毎家 を蒔いてゐる、五日全機した傅家 を蒔いてゐる、五日全機した傅家 はまればかなりの資本金ができ と云ふ考へから放火をする者も と云ふ考へから放火をする者も 鑑すればかなりの資本金がでして行くより一夜のうちに全

が、二階からしかも休場中の健場となってある、この紛野を種に野人である。この紛野を種に野人で動にとなっていたので一つの問題となりが大事場だけに騰けも泥った。 いだとあって馬鹿にはならぬと某る

支那町新市街に第二商場を建てる 門に株式組織にて四十萬圓を投じ 一商場を支那町に建た支那側では 一商場を支那町に建た支那側では 第二商場を計畫 では對策に腐心 内全區に重り大ペ的交通取締デー 十日無暇響では非番全員出動し管

日本側

五

満鐵住宅組合の

本大分縣中津商業學校生徒四十名 日本工程を安率線にて來率日進館 日本工程を安率線にて來率日進館

祭署長會議開催につき電木鏡鏡場を表る十五日より旅順に於て全補警

激大學生一行八名 九日安東四平省より過率大連へ

(遼源地方法院長) 九 鐵道局副局長 九日長

奉

敷地と區制決定

···•

◇ 輸業と共に山東方面に 如く流れ込む苦力で がよりが近頃附属で

強江草分除長・出席すると強江草分除長・自識を旅順に開催、鐵

爲眞講習會

憲兵分隊長會議

支那町新市

十日六十五戶抽籤

東南端となってゐる

道路掃除統

焼寒通り又は千代田通りで金を呉がり強えて來た▲しかもその殆どがり強えて來た▲しかもその殆どが

で統一することになり本月十六日 で統一することになり本月十六日 から吟殿的に行つた上成績の如何 から吟殿的に行つた上成績の如何

と たら何だこれまで辛苦してター したら何だこれまで辛苦してター したら何だこれまで辛苦してター

自轉車檢查

富地寫眞同好會にては濡上白楊氏 一年前九時より野外提影をなし寫度 一年前九時より野外提影をなし寫度 一年前九時より野外提影をなし寫度 一年前九時より野外提影をなし寫度 一年前九時より野外提影をなし寫度 一年前九時より野外提影をなし寫度 一年前五時十名賞地指揮を改みる 一年記述の向上演逐を聞るべく可成 一年記述の一年記述を聞るべく可成 一年記述の一年記述を聞るべく可成 一年記述を聞るべく可成 一年記述を聞るべく可成

四平街

强盗の手段巧妙

費は一萬圓の豫算であると

ついて來るので足に引つかけ能はれ▲又或人の如きはどこまで

- チャンした」と文句を云

たら何か大事件でも建ったやらに

開

原

れたいと

て當地方事務所野村氏まで申

般への注意要點

村連を置いて一般中國人はもと 町の料理店を開業約三千人の美 町の料理店を開業約三千人の美 の支那料亭を全部移轉、約四百 を行つた 連が凄い練習

三階は無料芝居場となし尚

登算の編成及事業質施計費を次の 古林在郷軍人分會では本年度收支 に逮捕され取調中であるが餘罪あ 一、雜誌の配付及闢讀補助、七十如く定めた

則者五月二十七日、後者記念及創立記念祕典、七

二十圓(適當な時期

市林省政府教育廳長王等林氏は今 職業務を嚴禁、違背者發見の場合 は資格を取消す旨通令した 分 新任吉林省公安局長劉國銓氏は八 新任吉林省公安局長劉國銓氏は八

二日間開催する

吉林雜信

に昨今非常に頭を饠ましてゐる都樂戲一簡陽のみでさへ打擊を受けて

取締規則改正荷馬車通行の

屋續出するので最近家主連會合、 近來附屬地内中國人向き借家が空 千金大街以東は二割方の値下を断 家賃二割値下 =千金大街以東 = 五、講演會、三十圓(適當な時期頃) 八、襄王會、二十圓(陰曆十二月 七、入營送別、十五圓(十一月頃(七、入營送別、十五圓(十一月頃) 軍隊見學、一百圓(六、七月於て寶施) 會員に對する慰問、二十圓(其

に對し中月以内に犯人檢學を嚴命 人に非常な不安を感ぜしめつ」。 人に非常な不安を感ぜしめつ」。 人に非常な不安を感ぜしめつ」。 ので一昨日第三分局長薬春蓮氏

安東地方事務所社會係に於ては來 ・ 一大郎と大和小學校の制書で ・ 一大郎と大郎として、一大郎と ・ 一大郎として、一大郎と ・ 一大郎として、一大郎と ・ 一大郎として、一大郎と ・ 一大郎と ・

古林居留民會の本期種痘は八日より東洋醫院で胃施した、尚十五日には生後九十日過ぎた嬰兒に對し東洋学院で開始、数へ年十歳の

吉林年中行事の一である居留民運 事行の筈、民會では九日午後二時 事行の筈、民會では九日午後二時

潘氏逮捕さる

社金横領の嫌疑

だして來たので配ながら松る/ 無我夢中で逃げ出したが、もの

後端経甲要べんしいランニング



の法會を催すと ・所述に三十三ヶ所の石佛碑建立 ・所述に三十三ヶ所の石佛碑建立 ・所述に三十三ヶ所の石佛碑建立 ・所述に三十三ヶ所の石佛碑建立

・门三日前の話

公主嶺

公取市況 -三月下旬-

國際運輸支店

不定王子厚(こ)の央郷者二名を逮捕した、此四等は配行に使ふ鎮郷 五本、懐中電燈二個、支那万一本 戦神電燈二個、支那万一本

▲院神戸駐在中國總領事 九日來 ▲孫選升氏 同上醫率

▲金三十圓西本願寺遺骨供養▲ 密附する事となった 窓の結果左の如く各方蔵に書宮て

河北に進出 新銀號開業 日新島主高吉先氏は市内豆商數名と離り合資を以て資本金過爐銀百萬朝の鑑賞を設立し商號を膨飛銀號と名づけを設立し商號を膨飛銀號と名づけ 学の一年家庭 石炭酸糖は高架 動道も既に 出来し機械高役をも行ふ設備をなすべく機械選擇中とのことなるが すべく機械選擇中とのことなるが

普通校の

本松次郎、澤崎庄二郎、今三郎三原対造)氷清部幹事(檜山喜 方鵬、佐藤廣中、堺田県、河原地近軍、三原新造)安中卒業生の安中卒業生の

療養中の所全快七日より登廳

近く鮮人側から

は七日地方事務所を經由交付され 度滿鏤産業助成金(五萬四千餘圓) 度滿鏤産業助成金(五萬四千餘圓)

花だより

櫻は下旬頃

を設職することである。 ことを行ふべく、乃ち満磯線と打 通線との運輸路を利用し得ること いなるので右川張所が十分の機能 いなるので右川張所が十分の機能 いなるので右川張所が十分の機能 上便盆少からずとて非常に期待さを發揮するに於ては日支人の通商

近年朝鮮人の向戦等時に着るしく 有志間には緩和方法に就いて再三 有志間には緩和方法に就いて再三 た向ひ普通戦校振襲諸議をなり が近く金、将南地 を変し中心となり蕭磯並に総督府地 はの数には、 にも挙した始末に在安 は一次であったが近く金、将南地 は一次であったが近く金、将南地 は一次であったが近く金、将南地 驛修理開始

の使用を禁止 貴賓室と待合室 との外限官第二、三村卓郎、兄島 正満三君は滅信講習所に入り、吉 正満三君は滅信講習所に入り、吉 の外限官第二、三村卓郎、兄島 宗越氏祭神 安東署司法 係警部補余越四郎三郎氏は今回率 天署に受轉、後任は長春より門田 で、「大学、神」 安東署司法

サールの戦の陽気に三崎山の概が 一地の戦の陽気に三崎山の概が 一地であらう、今年は「南山 一地であらう、今年は「南山 一地であらう、東に険化の関係と 一地であらう、東に原化の関係 一地であらう。

豫算と事業決定

在郷軍人分會の計畫

兄童さんへの 活動寫眞 社會係の主催で 率天滿緻地方事務所土木係長に 受轉の事となつた小味淵峰氏に對 安中同部のため貢献せし功に酬ゆ るため九日山本社會主事の手から 銀盃一個を送つた

十二日午後七時より瞬前筑紫に於

記念櫻樹植付

滿州青年職盟金州支部に於ては今

けふ筑紫にて

青聯支部總會

損害は約八百圓程度にて人畜の死門一五分發火、煉瓦建瓦葺一棟時四十五分發火、煉瓦建瓦葺一棟時四十五分發火、煉瓦建瓦葺一棟。 元 金州青年駅では十三日(日曜)南 行ふ筈である 青年團員が

警務課召集

金州聖都課では十一日谷派出所巡

新市街の用達を海ませての開始の 或夜▲裸體の青年が何處からとも なく飛び出して一般に女史に近づ なく飛び出して一般に女史に近づ

戀愛と闘争

(上)

他の花に戯れ蝶の懸け

で菜の花其

で、雄は前翅中央の二黒紋藍だ溝の他の花に戯れ蝶の戯けをなすもの

西のみが宣傳され、其のパリジャー式の由野百鬼の方で襲い、リーで暮してみると東京で生でないやうだ、響いがリットでないないやうだ、響いがあると東京で生でなると東京で生でなると東京で生でなり、

地較能職身者の多い都市だけに一刻で使ひ果す機關も備はつてゐる

何となれば、米國民が抗

米國民が抱く外國

についての物語 ◇

利に出來てゐて、プロはプロ、プ を がはブルでいく、それ。 を でよつて生活し得られる既であ る、一日五フラン(一法は孵貨の る、一日五フラン(一法は孵貨の のである。 である。 である。

外交へ

マザーウェル氏の説を紹介す

ら見た

が後

A-50

飲み過ぎ食べ過ぎの

を印し得るのである、紅上の窓勘 を印し得るのである、紅上の窓勘 を印し得るのである、紅上の窓勘 を印し得るのである、紅上の窓勘 を印し得るのである、紅上の窓勘 で行りに至って、始めて 楽域は世界の大國として「第一歩」でありつ 明り一般民業の監に全然球を語され、職の監視を開いて、米園の野の大きによる外園の負債と、米園の野が野島による外園の負債と、米園の野が野島による外園の負債と、米園の野が野島による外園の負債と、米園の野が野島による外園の負債と、米園の野が野島による外園の負債と、米園の野が野島による外園の負債と、米園の野が野島に の踏襲せる特殊技能を寫實的に得ない特殊知識を有して居り、

か直ちに以て米國の文化に急變を

競与五十萬乃至二百萬の米人殿 楔 子 ら、日本に於ても大に研究すべき 脱頭であるといふ點は讚喩の餘地

金さへ

巴里は歡樂の

高料の催促に歸った

武林無想庵君が語る

國際的

観光客と日 を存む、時には原稿を書いてゐる 人も見受ける、全部街路に配した 人も見受ける、全部街路に配した

職食事の時間は一定して、置は十一時半から二時半までレストランでは食事はできるが、其後は喉を時までは店を開かぬ、喉経は六時から九時まで、麒場は恰度其の時別が開幕し、十二時にハネると十二時からガンスホールが一斉に

ある生活をしてゐる點がアメリカ る、パリーの米人の金を使ふ勢ひ 生安心なる=求職募集

電話四四九一滿日廣告部專用

大阪市東區南久太郎町東京市神田區鍜治町九

院医原桐

〇牛乳やコナミルタでお見様

にするものです

姉妹品

足

入れて與へられ♪は榮養不をお育ての時この弦菱糖を

健全な研育を続けられます 良や胃臓病にかりる憂なし 何光日本経過に中元の成分を

赞二四二八話電

乳兒榮養料 ー牛乳榮養の必需品ー

荒跡で御旅行の事は

大連案内所何でも御利用下さい

白錠点 系统系统系统

小快をサッ

その他 海、急慢性腸カシ、食・一般下痢、 急慢性腸カシ、食性腹がシ、食 パリとさす

店商吉友澤藤 二町修道版大

山

を拔く

残さ 群をぬく わらび

ルプ足袋

前外大阪大 店本

印刷

◇能明書贈呈◇能明書贈呈

東亞印刷輸武大連支店 活版·石 オフセット 版

大連市近江町 電話行八九六

|三所選辦 成項のらか (乙) 號 不 脚かな健康がなり わがチョコントのの

☆…これから

を食して常を與へ、及其常を與へ を食して常を與へ、及其常を與へ を食して常を與へ、及其常を與へ を食して常を與へ、及其常を與へ が減じられるのであつて、我々は が減じられるのであつて、我々は が減じられるのであつて、我々は が減じられるのであつて、我々は が減じられるのであつて、我々は 闘争が露骨に始まるのだ、生き食ではなく昆蟲界にも慰愛の事象や

たる原別は至難である、

書程度の判然せる盆害蟲は別と 戦である、勿論其彼の場合、罰然

の原動力のためには異性が互に 大使命の原動力のために種々様々の手段のである

文部しい獣愛闘争が演じられてゐするのであるが、同時に其處には

次いで産脱

、既に名和昆戯研究所の際智である、即ち、蝴蝶十羽に瞬である、即ち、蝴蝶十羽に瞬

程色の膨紋を有つてある、キタテバは刻は植色で暗黒紋が試在し、 は刻は植色で暗黒紋が試在し、 なると皮敷した翅となって花上に 相合してやさしい角をさし変し、 解を 関かにつき合せて

は、時には全く之を缺ぐのもある 変色の腕子を一個づゝ無下に帝脈 変色の腕子を一個づゝ無下に帝脈 で黒紋を有ち、後翅の眞ん中には に黒紋を有ち、後翅の眞ん中には で黒紋を有つてゐる、キタテ

大番・東京理学療法研究とんどって醫療・薬物・其他の療法にても効などのがもでき込み第無付が見いて験法の手引いて、医療・薬物・其他の療法にても効などのがもでき込みの第無付が表

の早

んだ大連の女際生か、道理で

| 反感を抱いた私筆は、今度「何い事を云ふのでせっ

京都で東京の女際生だと云はれ

大連の職々しい女歌生のつかれ 大連の職々しい女歌生のつかれ

道はある。線の木、線。草、人間には一番親みある世界です。 「では一番親みある世界です。 「他し握れきつた程に総が何んだ。 「他し握れきつた程に総が何んだ。 「他し握れきつた程に終が何んだ。 「他しているだけが今の程には必要であ

情的になった私達は何を見てべと答へて下さるものは無し

れた私産二三人であっか、そして

日光輝より自動車で馬返しまでよ思はれる所で、四五人の青年のと思はれる所で、四五人の青年の

光曜より

動車で馬返しまで

「ちゃん」くか」等とあなどられ

3

中禪寺湖へ急ぐ

疲れた私達には

母様が戀しかつ

1:

一里――一言に云って終へば近 連の女際生にとつては苦い道です 連の女際生にとつては苦い道です か、お上りさんか、桃色のたすき、赤い腰袋き、如何にも のたすき、赤い腰袋き、如何にも

谷

子

歩くのに不便らしい服装、のたすき、対し服装され

が変る所とは思はなかつた。 まだ上を見れば今日中に中職寺

母を離れて遠く旅をする

十日も續けた旅行

る者にとつ

時は五時年、

れた所はど懐しい所はない、育まれた所はど懐しい所はない、育ま

小さな壁で母々と一人淋しく呼れた所ほど懐とい所はない

見事なホテルではあるがストー であつた。私達はホールのソファであつた。私達はホールのソファ

白色

クサ

慰場隣根本薬T 効薬有ます

洋脈類舊發

電話

中心

際治御好みの方は

土の生活にきたへられた身體は難

彌生高女母國見學團通信

上海、北平から」と答へてやらう處から?」と問はれたら「支那の

へられない。田舎の人と都會人とないけれど、私には私の事しか考

る處によると、際型を大體筋型・

選ばなければならな

研究しついる

名の負傷者があつた 名の負傷者があつた

土地

電話六九八七番 土電話六九八七番 土

蔘精

大連市漁連町持田順天堂

電三六七四番へ大連製氷特約配達別

卸

吊陸町

電六八四一

品親切本位質受

進婆

能登町六七電話三〇四九番

診療

朝九時より夜八時迄

あ

◇…運動 のシーズンとして好 職なを報じて供の健康に売分意を用 けひて健康の増進を賦る事が大切で しなると限つたものではない、各 ◇ くなると限つたものではない、各 ◇

田村である、「新型は筋肉がよく浸達してある、筋型は筋肉がよく浸達してある。 大きくなつてある、筋型は筋肉がよく浸達してある。 大きくなつてある事があり、或は 大きくなつてある事があり、或は

す大喜び

古電 気モートル

常陸町山本勇商店電話六八個愛却

八四二

地 泰三的名

親も先生も今更のやうにピツク二千四百圓繰りの貯金が出來、

書して

か等と申して居る人さへありまし

年寄りに、君者、

女學生に中學生

そんなものは疲れ切つて居る人にもそんな心に餘裕はない、風流、風流、

められます、どうにか頂上と贈ゆしい、暮れた空は一層淋しく見つ

る所までやつと来た

市內但馬町二〇

百僧質受御報為上

東太郎 電話四六年 東町六〇

九二番

大野商

一番が八四人

栗小寺藥局

電話六六〇六番

常照標際千山閣電四三六二個開度勉強して頂升

100 四公園町六九

電話人二〇三

石炭は勉强屋の

例科學院

フヨ

上る人下る人、毎日此様に人が上

は無用である。

りド

りするのかしらっ

日光を見ぬと結婚を云ふなと間

線が織しい

何を見ても早家の事を思ひ浮べ

映る。

等、あの大連が懐しい。母に上るにつれ合い雲が目に

はなみ立ち足も早くなりました。 単一般の離よ見く来たいと、下つて 見れば私窓の想像は見事に裏切られ、水の少ない小さな確でありま

為木丈太郎

件器丸炎

鍛炭

生花

海連町五丁目二百一番

テチ モミ大 連 市 電話四六九二番

取扱業人

港。— TOSE

取扱

番八二五七話體

30-213(N)

すたれて映画駅がぐんく、勢力を掘げて來たが支那ではまだ舞響駅が全感である。然として昔のまゝのものが多い、前に出てゐる看板は主役熊優の名である、日本では舞歌剧が次郷に然として昔のまゝのものが多い、前に出てゐる看板は主役熊優の名である、しかし、名稱は更ためても中は依と言はれてゐたが近ごろでは大てい何々舞響と改めたやうである、しかし、名稱は更ためても中は依

俳優の名前を掲げて

諸君の使つてゐる敎科書は文字一や文章が割合に易く、

常盤小學校訓導

正

知るだけでは駄目

客を呼んでねる

は普通何々茶を ある、芝居小屋で ある、芝居小屋で ある、芝居小屋で

支那の芝居小屋

日

相々種

國史の學習は

期始した所以である。

我等が

春なれ 母國の人識が、美 花爛漫の五月祭り 満洲の乙女に訪れた 輝かしい歡びの ---H

ミエマス

ウシヤ ヲ コカゲ ニ カクシ ヲカ ・ツテミヤウ」ヲヂサン ト 大チヤン ハ

大チ

P

モウジ

ウ

ガ

IJ

3

ラ

ゥ

畵

◎ 三行 回 金八拾五錢 ◎ 五行 回 金 八拾五錢 ◎ 五行 回 金 會 圖 ● 十行 回 金 會 圖 世名在就は一回金碗拾錢樓

白帆

配録お化粧紙は

降紙

發賣元 拓茂洋行紙店 敬良の三山島紙 拓茂洋行紙店

寫眞

安郷服の準備有日本機際電話三五八四番

天帆

寫眞

算盤

の御用命は

(76)

1 n

チ

ニョデノボリマシタ ドシンノ

ヲカ ノ ウヘ

1 カラ

ゥ

カラ

ソット

カホ ヲ 大チヤン

ダシテ /\ =

ボウエン

ヤマ シヅミカケヤ

シド サグ

ウトシテキマシタ

ユウヒハ

ニシ

フラク

ガスグ

メノシタ

=

ポウエンキヤウ ニハ

ドンナモノ

キョウョ

=

アテマシタ、

大チャン

帝と體育場進とを目ざして、昨年 大連市が率先して縄女子の情操閣 さへ抱かずにはゐられない。これ さへ抱かずにはゐられない。これ では、そょろに一種の懇哀感を 市民多数の競助者を得て其の職生った。機多の障礙は其の間に觸まった。機多の障礙は其の間に觸ま 他といふ潤ひのない、不調な無機といふ潤ひのない、不調な手を入れた四季折々の行事自然美を取入れた四季折々の行事自然美を取入れた四季折々の行事自然美を取入れた四季折々の行事を養ってあるのに比べて、満洲に在住する那人、殊に其の婦女子の生活は ふ時は、そよろに一種の懇哀感をよって興へられる心身の影響を思 味なものであらうかったもそれに 満場一致、これが成立の器に登し やいである。本年市會に於て、 である。本年市會に於て、 である。本年市會に於て、 である。本年市會に於て、 興へたのである。そして早くも大 ・ 類別との成功を收め得て、全市 ・ 強期以上の成功を收め得て、全市 あらう。からして來る五月十八日 るられない。人心の關鍵を窺ふことが出來るで の幸福感をしたといふ一事を以て見ても、凡そ がら、指を屈 國史學習のお話―②

市市五月祭、が、大通運動物に大の出來架に鑑み、委員達の意見に大り、かさを見せて、全市の婦女子の血がされた所も少くないとしい一日、共の日の総対された所も少くないとしい一日、共の日の総対された原が、大通運動物に対して待ちしきる人をであら、指を屈して行ちしきる人を映はずには

のに便利で、捕締もよく出來で居のに便利で、捕締もよく出來で居り、上機の小題目

其の内容も はつて行かなければなりません。 断が数科書は大事な事材だけしか 雷いてないので或事材で対して るて其の終りがどうなったか書いてないのがあります。 一般へば三種 でないのがあります。 一般へば三種 でないのがあります。 一般へば三種 でないのがあります。 一般へば三種 でないのがあります。 かんば三種 でないの はっているるが、 併し の ことが出てゐるが、何時の頃まで たのかはつきり致しません。 交響 たのかはつきり致しません。 交響 かんない為に日本 科書を中心として十分に置んで味 感史の勉强 では此の数

其の終りが書いてありばなりませんっ とんなになつて來るかといふ事になると、殆ど理會が出來ない機であります。そこで諸名は出來ない機で 考へて全體を眺める線にしなければ関史の事實の前後の関係をよく して起って來たか、更に之が後に の事は知つてゐるが、其の前はど 一の問題が

はよく知つてゐるが、全體を見破 動をさせ 要ねるがして馳べて見なさい。 諸 ◇…全 其の時は総考書を見るなり先生に から、一 はせん。併しからいふ事は國史の 前後の職終といふ事に注意して、 がない。 ば自然に疑問が悪って來ますか あつても其 まる長い性の子供に多い型である。 よく日臓の草のやうに継くてよる とよう長い性の子供に激しい運動をすると が要素を痛めやすいものである。 ◇…發育間間の年職に 全體 の運動を静かにさせ

なの外に殊に考へればならぬもの歌をさせればならぬ、此の四つの歌をさせればならぬ、此の四つの歌をさせればならぬ、此の四つの歌をさせればならぬもの。 をさせる事は禁物で、純癥衰弱をそれで無能型の子供に激しい運動 て居たり、身間が痩せてゐて一日 無能らしいもの、小児型は女に多 は無能型と小見型といふのがある く、これは子供の特質そのまってく、これは子供の特質をのまれて の伴はない酸である

高級住宅町

六十圓以上

牛乳

電話四五三七番

ラヂ

運動は避け、そしてなるべく刺戯の少い安静な處において運動をさ 病質の子供と同様に運動ら 事場地下室實六〇電子計問四外

三、六、二、大黑町七一、 マは求系可成士国位 電方夫婦二人 電六一七九 四上田八八部

滿力

電話六一三

奈良屋館 電話三九一四番 に悪じます 美濃町七九 に悪じます 美濃町七九 牛乳

館裏角自修寮電ニー六六九 創業一週年記念料金値下 急速町一丁目製通 日露 洋 行 電話八五九八番

赤玉タク

電話

體質に

應

運動は

運動さへすれば體質が よくなるこは限らない

童五百八十名が

お父さん、

下宿

内務省社會局

谷口政秀氏談

薬及治療 野遊 待合福家 四十十番地 大連四面九三常 線接近 一番 院

本年中の精子、大連常整経筋西通り角大連常整経筋西通り角 店商 原 ワ精工会 二八町濃信市連大 =

御一報次第念上致します

専門のヤナギヤへ 電話ナナラサン

物貨越引



郷家政婦附添婦祭集及派道宿舎

英文を邦文タイピスト生短期監部通九六北側裏を発売を取り割り、田 招聘固定給支給

邦文 タイピスト短期鏖成

電ワ

池彫顔内り戸

電話八六七五番

氣持し

带寺内通り四十七番地 第一章 大型送店

正直

野のは西道がある。

れで諸君の

中学り なら 大正 牧場 1921年 1931年 193 牛乳 壽司 電ワ 利で氣持よい正直洋行へ電五五五七 吉野町 でいるするに限る ラヂ

五明球

脳晶付百五圓より百五十圓迄 玉付五五圓より八五圓迄 2000年では、1000年

オ伊勢町吉野町角 電話八七二二章 改造級豪秀品品揃修理の五拾錢 美他腰痛可足の痛む倒方線

家女女 女 電話三大六三番 東京和版道 四公園町五七 東京和版道 四公園町五七 東京和版道 四公園町五七

記念 電話並ニ信用給料生活ノ 門前九三電九八〇一 比婆洋行 門前九三電九八〇一 比婆洋行 大山通五 大山通五 電ワ 電り 高價質入月號賣利息一分高價質入月號賣利息一分高價質入月號賣利息一分 高價質入月號賣利息一分 高價質入月號賣利息一分 高價質入月號賣利息一分 高價質入月號賣利息一分 1 原名義變更せず不正直 1 年行へ 海相談あれれて正直洋行へ 海相談あれ 信用 番地の五 永島電二一六七八和安く最も永く 金 **習字** 強 ラグ 貸衣 **衰婚** 間 間 雜 官入御報会 **纳成激授整夜** の御用命に 一萬堂

電七八五九番 **引越情物**の で取扱ひ致します。 で取扱の致します。 で取扱の致します。

本部 大連市二葉町10m 衛服會玄第試驗衛體に供す 衛服會玄第試驗衛體に供す 本部 大連市二葉町10m 本部 大連市二葉町10m 本部 大連市二葉町10m 語三六六一番 語三六六一番 一百一〇四

佐婦乳兒の 御預りの御相談に順じます 大連市美湯町五七番地 大連市美湯町五七番地

試小 飲瓶酒蝮赤

電話をかびや

腐カタル、消化不良、鼓膓、常習便秘、

腐疾患の治療及び豫防効果を收めます

小見下痢、綠便、腎臓炎、動脈硬化に奏効す。



肥オフエルミン錠 50A 150A 500A ほかに粉末あり。 別名集店に販売する 發寶元 大阪建修町 整計 試出長兵衛商店

腐内を清淨にするほか消化を進め、膓の生理 作用を保護増進しますから、安全且つ確實に

助者はパッタリと倒れたo

ンと庭々に木襲すると、

突

と浅子は振返ると、ぎょつとし

其處に立つてゐるのは檢事蛭田

は視ひを定めると、拳銃の

じゃありませんか……」

「曲者?おや、闘女は選子さ

漁子は露盛から配下り

を背負ってゐる。急げば道ひつけ 随者はそれに、由見子といふ重荷 は、今や十數職の蹬雕しかない

任证四六三名

不欄特別處告取扱 大阪淡路町三 浪華 廣告 計

大阪遊島町 伊藤千太郎商會

大院子はれを見ると、急い大に渡子はれを見ると、急い

茂

壯强

ではな、0 るので、思ふやらに遅れぬらし

女はそのフランス扇を押すと露蚤

暗闇の中に曲者の姿はまだぼん

るやらに入つて來た男の

その途職、パッタリ彼女に突雷

製木戸透辿りつ

满

渡子はどうする事も出来なかつ

える。

「え」、自然たいねえ!」

いやうに逃げてお了ひ。萬事は明れておいで、それとも見つからないやちに逃げてお了ひ。萬事は明 雷ると、避へ関る出口がある。後 しく部屋を出て行つた。廊下を突 後女は氣忙しくさう言ふと、陰 彼女は氣忙しくさう言ふ

五

た。そして、焼にぼった。そして、焼にぼった。 は郷はれて終ふだらう。 分の部屋にとつて返し、小歌のよいに彼女は決心を決めると、 傍にぼんやり立つて の掘れから探し出し、小型の

を はよろく としながら と 他者は いっとする所である。 其を出て行ると、 曲者は いっとながら 世上ると 選子はやつとの思ひで 理上ると が、その時は 既に 悪かった。 が、その時は 既に 悪かった。 が、その時は 既に 悪かった。 曲者が曲見子を確つて逃げて行車の音!

狼子は拳銃を握りしめたまゝ、『 だゝ?、 畜生!』

奇怪の曲者(五) を変えたが、離一人彼女を敷ひに 来る者は由良子を抱いたまゝ、庭。 曲者は由良子を抱いたまゝ、庭。

小探說偵 横江 正史作 妖

子宫病

然ん

世界

眼がん

科藥

(61)

と、左の足の爪先に、何やらネッと、左の足の爪先に、何やらネッと地上に倒れた。木の株であると、 !飾れる描に生爪をはがしたと見 トリと生暖いものを感じた。血だ 伊藤幾久造畵

大部分 きゅうなん 大部 州の名本 大部州の自宅療法等で からいた 大部州の名本 大部州の名本 大部州の名本 大部州の名本 大部州の名本 大部州の名本 大部州の名本 大部州の名本 大部州の名本 大部川の名本 大部川の名本 大部川の名本

家大門專科眼

山中崔之氏松岡與之助氏松岡與之助氏

推 獎

姉妹藥

E

眼の痛む場

花

環

籠花は

ら屋地環店

特約店及薬店にあり

生外線以上の

● 関係を保護し ・ 関係を保護し ・ 関係を保護し

というできているというです。

神智痛りウマチに 外用 軍人後!! 代理店 随質商店の頭湯、日前常園局

効果ある

携帯用の二種

各業店にあり

口光。場詰

せきどめ

美音

ウタシ

優秀のミック石輪

萬人向の芳香化粧石鹼

ミツワ石絵本師・東京

丸兒嚴商店

大量製産の副産物にして

含量第 A 及 D

本舖

堀內伊太郎

虚感 唱百 たんせき 日 日 咳切

TO THE PROPERTY OF THE PARTY OF

さをてす痛不歩速をの頑ず絶他るを便行に 疼固 動の點速並運治無痛な に追ににし動癒痛出る 許從於脱苦のし迅血寿

適應症。 内外痔核(いは5痔 内外痔核(いは5痔 内外痔核(いは5痔 がの後と於ける 分娩後に於ける 分娩後に於ける

二町修道阪大

店商吉友澤藤

電話 六五四四番地

ら大學眼薬」を貼せは、 着るしく眼病の治癒を早める効があります 痛みを顕め、眼の抵抗力を増し、異に眼を美しくする作用あり、 進歩した近代的の洗服剤であります るな收斂防腐殺菌類楽ノイボルミチンを主楽ごしたるもので、最も「大學洗眼楽」は、學界に於て硼酸より遙かに强力なりご認められて「大學洗眼楽」は、學界に於て硼酸より遙かに强力なりご認められて 眼は人間で最も大切な所ですから是非信用ある薬をお選びなさいの信託を博して居るのであります。 一切に野野上正しく効力ある高級祭でありますれ目、成れ目、のばせり、爛れ目、やに目其他眼のはもり、爛れ目、やに目其他眼 架ミして他に比別するものなき世界一の資れ行を示し、 職剤であります。一之で眼を洗へば、眼を指毒し、乗ノイボルミチンを主薬こしたるもので、最も 各栗店にあり

合いに先づ「大學洗服薬」で限を洗ってか

世の記れ 感失 交 な

芳香化粧用 質がお願くて、 第二十番 単い理想的の化粧石鹼です

泡沫は細く作用は緩和 使心地の 赤國入正價 一 箇金二十錢

受得世番名會管博各族 際な古野の甲骨橋よ 四に伏見の高級錦酒 歌辻利ビ

眼科樂ミして他に比肩するものなき世界一の資れ行を示し、世界的されば、日本及び中華民國は空す方ともなく販路は世界各地に行直りせらる。キキメ第一の最も権威ある眼樂でありますせらる。キキメ第一の最も権威ある眼樂であります

255

政府は

・闘東、陽西の波及を受け轍大が開東、陽西の波及を受け轍大場に繋が、

で、特殊の職務及び特殊の取域に 動務するもの若くは職時諮部隊 の下士以下の服装は陸軍大臣の が限により改正し得ること で、從前の服装は當分のうち使用

孤島に愛の巣

ドイツ醫學界の權威

といふので際山の種を郷でして原動の 、上に置き触れて片腕は重傷を負む 、上に置き離れて片腕は重傷を負む 、地き二人とも基だしく意氣消沈の たので始めて元無附いた。 はたので始めて元無附いた。

1年一組二十五名、合計三百六名 1年一組二十五名、合計三百六名 1年一組二十五名、合計三百六名

伊藤文吉男夫人

父兄をも合せて入際給製式を奉行期の開始になり同日午後一時より

を絶つたので、これ等職工は概念は監修は工場の扉を閉ざして入

形勢益不穩

持久戦の

同志會大會を開き解決に努力す工場内に交代時間を利して從薬

に總罷業

悲壯な叫びあがる 「蹶起した以上最後まで闘はん」 齊に停り

渦に投じたのである で関ふ」と悲壯なる叫びを擧げて隊伍整然と工場を出でたが斯くて兵庫工場も遂に鐘紡器弾のに機械を停止し賊墜を擧げた職工等はドツと場外に流れ出で「只決勝あるのみ我々は決然超つた以上行するに至つた。この解全職工は一旦工場に入場したが不識の空氣漲り九時四十分五つの工場は一座です。 【大阪十一日發電】鐘紡爭議は遂に從紫貴三千四百名を擁する兵庫工場に遊及し十一日韓總龍紫を統

五

『東京十一日發電』鐘が隣田工場 を変異は十日會武艦から敷籐を担 を変異は十日會武艦から敷籐を担 を変異は十日會武艦から敷籐を担 を変異は十日會武艦から敷籐を担 を変異は十日會武艦から敷籐を担 同志會を組織し 會社側に對抗す 隅田工場の從業員 あった

日午後一時職然これを拒絶した。 大衆嗣繁より提出され 大衆嗣繁より提出され 大衆嗣繁より提出され 大衆嗣繁とり提出され 鳴一平穏裡に

川工場の能質に刺戯された兵庫高あるが、兵庫工場、京都工場、起

社民黨代表 鐘紡訪問

連絡系統を確立する

文部省體育審議會特別委員會で

愈よ具體案を決定

一般體育團體及び指武道團體

第二 文部省に體育局を置き一般の四部門を置くの四部門を置く

小學校の體育を指導獎勵すの四部を置き別に各府縣體育會

舞踊と合唱歌で

女性を謳歌

來月十八日大連運動場にて

雅やかな五月祭

置を採る旨を述べた 人演武會へ

わが國體育運動の

兵庫工場にも波及

關東州野球大

會

場日

大演武會

「大演武會」

「大演武會」

「大」

「大日本武體館本部繁三十四回武體」

「大日本武體館本部第二十四回武體」

「大日本武體館本部第二十四回武體」

「大日本武體を表現。」

「大日本武體を表現。」

「大日本武體を表現。」

「大日本武體を表現。」

「大日本武體を表現。」

「大日本武體を表現。」

「大日本武體を表現。」

「大日本武體を表現。」

「大田本武體を表現。」

「大日本武體を表現。」

「大田本武體を表現。」

「大田本記書」

「大田本武體を表現。」

「大田本武體を表現。」

「大田本武體を表現。」

「大田本武體を表現。」

「大田本武體を表現。」

「大田本武體を表現。」

「大田本武體を表現。」

「大田本武體を表現。」

「大田本武體を表現。」

「大田本記書」

「大田本

制限 臨時備兵又は二 四月十五日正午迄にメムバーを添へ本社運動部宛申込みのこと

後四時より本社樓上會議室において開催

洲

H

發實元

越後屋

薬店にて販賣せり

時的の俱樂部團體を認めず

一年度より新たに一般婦人の合唱歌を作り、當日の全出場者が、女性の天下を記歌しようと云ふ常籤での天下を記歌しようと云ふ常籤での天下を記歌しようと云ふ常籤での大手を記述しようと云ふ常籤で

酸せらる」こと」なった

小林錡代議士 近く起訴されん のうち戦内に逃げ歸るものも益々のうち戦内に逃げ歸るものも益々は宗教と私有財産否認にあるといな、従来在認戦人の大多数は純眞

なる農民であって中には祖父時代 大の にあってもこの事の親愛以來種々にあってもこの事の親愛以來種々にあってもこの事の親愛以來種々にあったが、いよく 外外

地・ツ・チ・加に付近にて行衛不明に付近にて行衛不明に付

ちして居りますで皆様の御來泊を御待れ食の外に技術優秀な

御食事類 100 世調理致し

(分三足)

鮮人飛行家安昌男墜死

り遺族は九日夜太原に向つて出神 を出男は四月九日山西省太原に於 で出男は四月九日山西省太原に於 管京城府玉川湖の遺族に電報があ 管京城府玉川湖の遺族に電報があ

市國文藝俱樂部

上文島附近で 英汽船坐礁す S・O・Sの信號に漁船急航

に向け航行中のエラモンホールラーに向け航行中のエラモンホールラー 全乘組員を救出 十一日正午東京控訴院にて城事よ

子供を蒲團卷に 親子心中を圖る

でしかの二名を滞敷に包み土骸に 一直衛(***)要コカメ(***)ごは十日午前 一世中ごろ次女キョ(***)ごは十日午前 一世中ごろ次女キョ(***)であ土骸に 長野縣南安曇郡倭村の惨劇

原因は精神の異狀

はその上に馬乗りとなり内から総 を掛けたま」火を放ち親子三人心 関を負ひ生命危篤でコカメは重態 である、原因は精神薬狀の総果で である、原因は精神薬狀の総果であるが複雑な事情ある模様である。

松花江の

本社後後の下にいたる雅びやかに 女も昨年と観きを異にして舞踊のたるべき少女塗の民族的示威行進 では毎日午後十二時二十分より動たるべき少女塗の民族的示威行進 では毎日午後十二時二十分より動たる五月祭は悠々陽野五月十八日 生高女に於て櫛木鵬太郎氏指導のたる五月祭は悠々陽野五月十八日 生高女に於て櫛木鵬太郎氏指導の大道を (本) 大道の (本) 大

| 勢農鷲山本代職士を刺殺した芝區

数役十二年数代で成立

モダンタイプな陸軍服

遂にお流れと

なる

首脳部のキッイ反對に遭つて

幸 モ ス 着 尺···········三圓八十錢 は たっ お子達用エブロン・・・□十五錢より

リーに新浩汽船五十隻を配し松黒リーに新浩汽船五十隻を配し松黒の航速をより以上に發達せしめると東北航海公會が力艦を入れてるるが、目下鉄岸のシコター工廠では三隻の新造船の建造中であるが、目下鉄岸のシコター工廠では三隻の新造船の建造中である。

きのふ服制改正の勅令を公布

航運促進

東北航務公會で

常総額ガス前

要語三大八番

大連名物 番うまい

さくら 壽司

思馬



代表電話四六八五

をおすゝめ致します 是非一度御試食を願ひした當組合が滿鐵 農務課指導の下に特別にした當組合が滿鐵 農務課指導の下に特別に場合が滿鐵 農務課指導の下に特別に 大連市磐城町三五

滿洲大果 連販賣 歌賣 所

實用德用 根流式行 ŧ 真綿 布 團 絹綿布團 布 • 羽 根 製 布 八四五十八 十二四五十 美 綿

シシュウ表丁寧に仕立ます なる正札附 イワキ町 電4917 三福 屋履物

東京式桐箪笥購買 壹百 七十 五拾圓 圓圓 每月五圓掛 會開催

製造工 大連市磐城町二八(大日活館前)四月二十五日初囘 抽籤 四月 場 丁目百〇

「東京十一日葵電」 鐘が問題により 等資源 が変を 適用する事は出来ず 等資源 が返り であるからこの際政府と またり であるからこの際政府と またり であるからこの際政府と ないり しゅぎ かんり であるからこの際政府と かんり しゅう は は 大事業の如く 常局が 直ちに ては 恒久事業の如く 常局が 直ちに ては 恒久事業の如く 常局が 直ちに できるからこの際政府と 成行を監視の諒解を求む

達の遊び場所の勘い大連では「寸気の利いた思ひつきである『寫眞はきのふ鏡を地で』

鏡ケ池を理想的な

して子供産が無艦に避べるやうにしやうと云ふのである、樹木もまだ郷山箱ゑるらしい、な現在の池底をモッと深く掤下げて清脆にし池の周霞には砂遊び場、辷り薬、ブランコ祭 子供の遊び場所に いまセツセと工事を急ぐ

大連南山麓の鏡ヶ池は今回関東甌土木幌出張所の る事になった、先づ不 肝煎りで子供達の遊園地 として理想的に手入れ

◇…愛要と自分を除いては人間嫌 へ リツター博士の消息漸く判る

神合に 散在するガラバゴス 諸島中であるが、 胎散文化生活にスタカ るたところ、最近に至って思ひが をの安否に就き非常に懸念されて はないりとに於ては知人等の間に ◇…その後沓として背息がない いた理由がある。 ◇…即ち一行の探検船ミグパー號で がガラパゴスの一島に到着すると は土人が郵便雑に使用してゐるも は土人が郵便雑に使用してゐるも 大大野のであるところからその中を娘べ ぬであるところからその中を娘べ は、

るたところ、最近に至って思ひ すのユージーン・マクドナルド である探検隊一行である。マ

然を主義者だから野蛮を作らう…博士の最初の著へでは二人と

山男のやうに響の延びるに任せ<u>垢</u>

版程太郎公の合類で置大人の聴え 要文吉男夫人壽補子さんは強て赤 中子解説はした、享年三十四歳、 一日朝逝去した、享年三十四歳、 一日朝逝去した、享年三十四歳、 町の大連

可愛い花祭り市内衛磨

中央公園

員滿兩球場(觀覽隨意)

四月廿日

午前九時開始

り懲役十二年の求刑があった 勞農露の 鮮農壓迫

「京城特電十 | 日發」 断報の如く 一般ので東京、ボグラニチナヤ たあるので東京、ボグラニチナヤ たあるので東京、ボグラニチナヤ で東京、ボグラニチナヤ で東京、ボグラニチナヤ で流れ込むもの現に五萬に及びそ

南原を 保健進する は他教育 を作り を作り を作り を作り を作り をでする

各室に卓上電話を新設致しましたとなるとなどがで、関切、叮嚀、迅速をモットーとする大連を往復せられる御客様に御報らせ致します 大連を往復せられる御 ズンになりました

『ロンドン十日發電』三國協定の一

間新京日報は九日わが水雷職隊吳『南京十日殺電』國民政府機械新

品し(熊皮司会部に合じて同新版の を掲げたので海軍部宮局は頗る機 を掲げたので海軍部宮局は頗る機 を掲げたので海軍部宮局は頗る機 のとした事に難し海軍部

新聞大會

へ一向ふ

代艦と特殊艦の

保有量決定

十日の三國全權會議

鮮農の移住阻止

【東京十一日發電】日本新聞協會

横須賀

遼寧省農工廳の通牒

、各國共廢棄すべき主力艦一隻をするを得、日本は金剛級一隻をするを得、日本は金剛級一隻

建造豫定

IC東久邇宮稔彦王殿下の台籍を仰ぎ 関協會總裁奉戴式

日本新聞協會では

會議は十二時代散會した

保有

後、輕巡洋艦多廳級三隻を以つ、日本の練習艦淺間級五隻廢棄

僧を開いて斯紫版殿策につき協定 際にては清洲における水田開墾災 際にては清洲における水田開墾災

ある

人排斥の一項あるは

注意すべきで

1、移住鮮人にして水田を郷營せんとする者ある時は耕地籍其他 がとする者ある時は耕地籍其他

し五ケ國條款について新振彩をなる中の一扇全職はプリアン全職に黙

を受けた後、慌たよしくフランス リアン全種はアメリカ全種の誘眼 リアン全種はアメリカ全種の誘眼

全権限の會議を開いた

以内に行はる」

豫定である

をしたが、イタリー側も會談に を加せしむるため十二時一旦散 をも加へて午後六号。 ウニング号で「後六号。」

五國主席會議

『ロンドン十日發電』本日の三國

決した、條約の脳印は今後三湖間セント、セームス宮に開館するに

週末の總會は十日午前十一時より電話の総合は十日午前十一時より

土國週末總會

佛商議が行はれての結果次ぎの如

がおれた。

東鐵沿線

0

馬城操

露參謀

本部で

で全権より佛國に對

新提案

(日曜土)

時より開催の日英米三國特別職門 | 最後の総談をなし左の如く確定し

十一隻、四萬八千九百二十頃 一十一隻、四萬八千九百二十頃

潜水艦總量約三萬六千場

順、潜水艦三千二百

量の承

むるものに止ま

潜艦補助艦

支那新聞を彈壓

南京當局の態度變る

本委員長 金子堅太郎子 本委員 鎌田榮吉、櫻井鯷二、荒 中賢太郎、田健治郎男、水町袈 京、河台操、古市公蔵男、 大町袈 ・ 一

4を中傷せる

本日倉富職長より左の通り指名さる事となつたが精査委員(九名)

定である

の特別委員會で

2

主力對峙す

人員武器勢力等につき在せしめ附近に散在せ

西北軍首腦任命發表

蔣氏南京歸着

芬

E

(ロンドン十日愛電」その筋より の歌を選供日鑑定をなすであらう にドイツの小型・観光をなすであらう にドイツの小型・観光が、右休日中 に決した時は七萬順を逃れる休日中 に決した時は七萬順を逃れずる に決した時は七萬順を逃れずる に決した時は七萬順を逃れずる

に決定し

展籍を要素した結果 は昨夜電要素した結果 になるが今回り事件は であるが今回り事件を停 であるが今回り事件を であるが今回り事件は であるが今回り事件は であるが今回り事件は であるた支那の競行を停

歐洲組聲明

英佛商議後發表

であるか今回り事件は以来日本を中傷し開催の電気でその成行は

ド首相は本日下院においてロンド

「ロンドン十日

發電] マクドナル

ア會議につい

國協定につき協議するはずである

貫上の終一点を告げた、斯くて十一日の主席會議では五國條約を如何なる程度にするか及び三

斯くて閉會以來恰多七十九日にして五國會議は遂に歐を促すところあった、次いで午後一時ブリアン佛外相を訪ひ同樣五國條約

概は十日朝マック首相を訪り最早完全な五國條約が期待し得ック首相のイギリス一流の執拗な頑張りにからはらず、窓に五國會議は既然

年末までに代鑑望清完了する数緒果我補助艦、潜水艦の一九三

潜水艦全部

なは一九三二年以後各年末に於け

五國協定の程度決定

五

『ロンドソ十日酸電』マ

め旨を述べて首相の決酷を促す

スチュソン米全

で告が

いより

日の主席會議で

走

馬 熔

東の天地を明く世界大戦時代にり、露西亜の跋扈を軽へて、極

にまで上った、俳し日本には電である、海に日本ほど外交に悪である、海に日本ほど外交に悪されぬ國はない、鎖國の樂夢かまれぬ國にない、鎖國の樂夢から聞めてこのかた、帝ど列國から贈りっし

で海電力に手加減を加へねばなり、 ちぬことになったは、 能の爲からぬことになったは、 能の爲かられた英、佛、伊にあらずして、 はた英、佛、伊にあらずして、

の疑心暗鬼が然らしむるところ米國なりと思ふ、藍し之は日本

To o

はないかと見られてゐる

滿研春季總會

龍武軍首腦

逮捕銃殺

五品ビル事称所にて開催、午後四年計算会に移り飛練門の報告。 をは、本し線いて震藤理事を座長とし総合に移り飛神会にて開催、午後四年の新設を可決し次いで鴻巌重を歴長とし総合といて清潔重の表が表した。

ら聞めてこのかた、殆ど列國から聞めてこのかた、殆ど列國かられどうしでないがの

虐められると云ふ ふが適當かも、或は 斯くして整備、充實、騰張され

を はつと、日本の 機略なるもの ちょつと、日本の 機略なるもの

て來るところに、觀察を向けたのではない、聊か其の讒認の因

六か七かの講論を試みんとする

る潜水艦の減少駅底左 左の如し 七六、四〇八 七十、七七九 六五、四二三 五七、〇三一

整変艦{完了

部 了了了了了 一二二八八五 九、〇〇〇〇〇

勅選の補缺三氏

けふの閣議にて決定

院議員に任ず、各通)

勅選銓衡に

大體安當

ると恭親王はさきに龍武軍と稱す一日早朝芝罘より入港した利通

吉林の空

要地に飛行場を設置

であった頻選議員院員七名中三名 は本日の閣議で左の如く決定直ち に低命さる 3 事となった

正四位屬二等 片岡直溫

一、世間の疑惑を避けるため實業 一、官途に在る現職者からは採ら

五國主席全職倉職を開催することとの自動とはいて十一日午前十時半より

伊間に協定成立

せん

正三位聯二等有吉忠

一、世間の疑惑を避けるため實業の二方針を以て蹴選の結果、片崎で、大懲時数

全支教育會議 5 【吉林十一日愛電】吉林電泉襲人 これ大学四十五萬元を懸定支出 とり職職する所に據れば、誕作相 外國より購入の際一緒に購入分配 場を離設する武整の歳備最近誤壁 氷後奉天航空處より處員の振選を 光後奉天航空處より處員の振選を 光後奉天航空處より處員の振選を 光後奉天航空處より處員の振選を したので、直ちに吉林電首廳者鐵 る豫定であると

『吉林十一日發電』吉林省政府教育廳長王華林は南京において開催 される全國教育庁政會議吉林代表 として同柳書道雨楽氏を誘売さる 林出發赴賽する豫定であるに決定したが、趙氏は一輌日に吉

浦鹽港の復活に

勞農全力を注ぐ

沖待船多く人夫割當で紛糾

從 位 等 內田康哉

字垣陸相順調

東京十一日愛電 五日大手衛後 関助は強れないが意識明殿で食慾 の宇域壁相の容態は鬱戦に多少の

交關稅案の精査 あす樞府第一回委員會を開會 順逐艦殿島で東京観出港陸選に遊り 「神戦會の午監會に臨み十一時中」催の戦監會に臨んだ 「中戦會の午監會に臨み十一時中」催の戦監會に臨んだ 九名の委員指名發表

部分と港務部所管の經營部を併合さきの國營商船隊は税關事務の大一さきの國營商船隊は税關事務の大一

報が發行停止、的を譲った。 上海軍部を攻撃して、新京日 た、上海軍部を攻撃して、新京日

七大問題を提げ 政府に肉薄せん 政友の特別議會陣營

置あり、これが説明を離になさし て安塗内相弾が窓を提出するの記

炭礦長)

奉吉時間短縮

長開奉鞍營旅大 一日(北の風)晴時な趣事へ八四五五六

氣 隊報 十十十十〇四四五五六六 元五五五六八四五〇五 分分分分七二八四五〇五

州内小原校に實業科を設置、数に適切な教育方針。

賣廉品良 34 古 灝

赤札付にて提供 割以上五割安の たします さい。 ぜひ御利用下

季節品の新柄を テ市價相場の三 『時々』トリカエ

明日 土曜 0)

曜

明後日の

定の支持際数と磁器するのだ、メ

ラ戦ちやないぞの

純毛英ネル大市〇・五〇 澄長襦袢10.00

「大る関係と三月十五日より左記 に名職を變更した即ち「全露職期に名職を變更した即ち「全露職期に消費は極東支部として機壓的進に消費は極東支部として機壓的進に消費は極東支部として機壓的進

政友會が、特別
職職で安全内相郷が変を出す
問題で安全内相郷が変を出す
問題で安全内相郷が変を出す
問題を持たせたかつた。
◆

會、商賣には扱け目がない、は悪鐘紡問題で無産各派の共同委員

四.00

0.四0

きまり

さら

帯ショー

ようり

はらい

金波 小紋一四。〇〇 本場大島絣疋二四・〇〇

モス友仙大巾(より) 丸帶一・〇

堀出し物の一例

のに鑑み、所轄小崎子署高等係で 一個員が潜入して策動してみる小崎子 形人等働者を拡接してみる小崎子 が潜入して策動しているので は、例年南方より多数の宣 が潜入して策動しているので は、のでは、例年南方より多数の宣 が潜入して策動しているので。

半穏無事か

デ

小崗子署は樂觀

館行方法につき意見を交換し他數項を滿場一致可決し各代

五月二十四日から三日間

今年は旅順で擧行

大連タクシー界

十二日午後四時から満倶球場で同 大館の前哨職を試み、十三日には 午後二時から同球場で沙河ロチー

市外通話時間が

正確

なる

テレ

ターを備え付け

國際の二野球戦

紛糾解決す

有田關東廳保安課長の調停で

新組合樹立に邁進

変員會とすること ・ 名稱を對鐘紡無産黨共同関手 たるのち

してある

五月祭を放送

時間を早めて

結核豫防

の宣傳

のはパンフレットの配射等大々的の他パンフレットの配射等大々的

ある 因その他については目下取調中で ある

務所では直ちに復奮工事に着手し

朝終職立運動の資金を得るため大作。本書を表明り除職を動かんとした不逞能人李弼致一味にかゝる教具長係開廷、李弼致一味にかゝる教具長係開廷、李弼致らは上海で同場を表記を表明を、李弼致らは上海で同意は死刑。李鑑式ともので、李弼ならは上海で同意は死刑。李鑑式ともので、李弼ならは上海で同意は死刑。李鑑式ともので、李弼ならは上海で同意なび。

重大問題と無産各派

機響局に同氏を召喚を として令状を執行、午後 として令状を執行、午後 た、高端試験場長の驚い た、高端試験場長の驚い た、高端試験場長の驚い た、高端試験場長の驚い た。高端試験場長の驚い た。高端試験場長の驚い

狀は去る

工場長の詐欺行為に難し、一臓通氏が介在してゐるとも云はれ高塚

ずるものがあると見られてゐる

貨車脱線して

李弼鼓ら

旅順線閉塞

けさ革鎮屯石山線分岐點で

けふ中に開通見込み

長時間 に或る地方法院撤募局の召喚を受方法院撤募局の召喚を受

認に大連地

長時間

た隣東歐麗紫地殿場長歩 常局から疑惑の眼を向け

電家松本定吉の製砂崎 場長たる高級電之助氏及 場長たる高級電之助氏及

は管内における主要工場たる製廠 動成、工業会社その他について優 力内値せるところ、本年は南方時 局も関係してか目下のところ何等 で総なる形勢もなく來るメーデー ・ で総なる形勢もなく來るメーデー

共同戦線を張り

鐘紡に

對抗

勢である

心として總能業に入らんとする形

氣勢を擧

人會で

形勢刻々に險悪化す

けふ休みの隅田工場

はるかした結成に聞いた一抹の青色は日に増し濃く仕上つてゆく見える、霧水に浮く青い藻、空に飛ぶ噴水の水瀉……軽は飛ぶ、 る魔女の息吹の君じさを聴じる、だが遊れる水には縦真な多は既に去つて滑艇な霰の臓い気が適いて、 いんり まん ちょっぱん しょう ちらふ気に覗かせてるるだけに今や女になりきらうとす 水たま飛ぶ

不誠意な回答に職工側大に憤慨 鐘紡爭議·能業狀態へ

をれに朝鮮よりも代理として平田 を含者あり、列席舎員六十三名、 連合者あり、列席舎員六十三名、 を含者あり、列席舎員六十三名、 を含者あり、列席舎員六十三名、 を放送してはこれが普及を聞るため が送局ではこれが普及を聞るため 工月祭富日まで毎週二回位づく練 と放送する業定であると 聯旅館業大會

横洲最初の遠征に好成群を取めて 原原の途についた東京文理科大學 海洲を去るにあたり御好意を謝 す、かつ敬意を表す

年よりは常地大阪商船支店主催の下に定期船あめりか丸サロンにお 長長谷川勝道氏家加して開催、正統職職合長鶴安置春氏、戦戦戦争 文大ラグビー

(=) A

「幸福資金一

千萬圓

は見た目が微美なばかりでなく 質上にも非常に有効なものとして 一般婦人から歌説されてゐるので

生活を保證さ

する

月卅一日有田

課長は

タクシー界中堅が相對時して争 ふことは正に生れんとする組合 の前途に危機をはらむもので斯 界愛達のため香しくない、よつ てこの際双方共従来の感情を一 てこの際双方共従来の感情を一

空に飛ぶ噴水の水滴…

春は飛ぶ、流れる、空に、水に、さらにだに見

棍棒で傷害を與へたこ

概も固い蟹が相の上にほんのぼつちり、後紅色の膿を恥

といふには風が未だ少し心たいこの頃の朝い

提携して新組合の樹立に努力運進と動告し居中調停の勢を執った結 すること」なったが、

高

橋技師收容さる

高塚、松本兩名の取調べにより

詐欺の疑ひ濃厚で

廳蠶業試驗場長

のあるところを缺とし、三氏は直ちに大タク
製和氏を訪ね、常緑樹 大タク本部の二階に於て有田既長 大タク本部の二階に於て有田既長 大学の本部の二階に於て有田既長 大学の本部の二階に於て有田既長

同代、プラチナタクシー伊藤方を 動な組合協立に魅力するやう動告 動ない。 動力するやう動告

で新 郷子窩管内塞派神館・形家 屯二八 巡査は一月十二日原告を派出所に 野地・李鳳雲は湯透繁艶士を代理 呼出し、不法にも根郷で臀部その ないので、選索に数しても来だかつて一度も上た総 を十一日大連地法院民事部に提出 告訴をしても来だかつて一度も上た総 を十一日大連地法院民事部に提出 告訴をしても来だかつて一度も上た 理由は原告李鳳雲は勝連平、司官憲に於て取上げられたことが 一切に告訴されてゐたが、被告給本 いふのである

巡査を相手取り 損害賠償の訴

を 長の耐氏が緑加してあることは紛 1 別の内訌も圓滴落層すること 対の因をなすものであるからこの なつた、なほ強制法による新組合理 際耐氏の確認を として持ち出し 保安既に於て起草中にて近く一無 でので、有田既長から右嗣氏に獣 「成に組合の樹立を見る模様である」としてもところある。

オイル及び阿部自動車學校 1界の内証も関務落着することと

輪指.計時



學生用

新時

看



外交員募集

滿洲日報社販賣部

南京號 西殿場的便局

外國商品の御取引に就ては何品 滿德洋行 電話二一九一九番

CBA 樂第 種種種第器回

第二八號 第二八號 第二八號

會

世 葉 洋 行

〇景品付き壹千足限り

宣傳大賣出

〇景品抽籤に依り

牛皮尺四寸鞄(拾圓五拾錢)四名 牛皮二尺四寸鞄(多拾圓) 二名

一等

O定 評ある 舶來クリー

七八〇〇 0

〇品質一價格 黑ボワクス皮 赤ウイロ 大七〇〇 00

十四日 まで… 品特

一越の雑 賣

革製ランドセル 網入文具

通話時間の打切は最も正 を共に使用を開始したか を共に使用を開始したか を共に使用を開始したか 市外通話時間監視方法の正否は直 が登金線に大なる影響を疑えるばかりでなく電話回線の運用上にも多 大の関係を有するので、在窓の小 大の関係を有するので、在窓の小 大の関係を有するので、在窓の小 大の関係を有するので、在窓の小 換感に備えつけたスイ 動電話取付けの際、

中央電話局の新試み

で内の 各交換局の市外通

はの進行を始め、毎三分時の三十 がの進行を始め、毎三分時の三十 がの進行を始め、毎三分時の三十 このテレホノメーターは直密約二 たて目下百個購入の手配中で現品 別着次第取付けられるはずである

公設市場物價

畵

画 品作 品作

「糖素、仕事はいつおしまひにな 工態に迫るのだつた。
五郎に迫るのだつた。

脚が鼓動くごとに懐炎とめて清 響をもあざむく腿が、裾口から

漫談ご映畵の夕

漫談ご映畵のタ

讀者優待割引券

帝

明石縣郎、松枝の南半木長欄スタジオ作品を大辻司郎に終

公の名子が

粉末

RE

階上 八十錢 階下 六十

滿洲日報社

讀者優待割引券

階上 八十銭 階下 六十銭

後援 満洲日報社

吸ひつけられるやらにふらく

事にかよつで以來堅く禁じてゐた。」

着七て、座をわけたお似の膨へ、

「疑りぶかいにだれえ、まア立つ

おうかこうこうちょくれな、それさばきをきかせておくれな、それには知つてるあたしから思ひざし

「いいちゃアないの、お前さんの

「酒か、そいつアあとに願はう

せてお貰ひ中さなくちやアー

ちやア一杯

インデオが物を言い が対し、 が関いて が物を言い が物を言い がある。

大きない。 一、 命短し懸せよ親命 一、 活辯難かなりし頃 一、 活辯難かなりし頃

からひとわたりカラクリ仕掛を見

清五郎の眼も異様に燃えたつてとはしつこなしだぜ」

んちやアあるまい

唇をきつて恥をかゝされちやアピーさ、あたしや女の身で、いまさらな、あたしや女の身で、いまさらが、大旦那から見りやアまだ伴も

かつたり

とる手に精根はこもらな

大田活にてはメトロの特作品「消水とりでは、 大連消防器大連新聞社並びに本社を接続の下に十日より日活の漫画時間が近に本社がを開いて、 大連消防器大連新聞社並びに本社が表現が、
「現るでは、
「現を抜いて」及び電通ニュ

帝都復興祭

監督、終始あつさりした描寫で、 は「桑光」等でおなじみのヴィタは「桑光」等でおなじみのヴィタ でおなじみのヴィター である所を見せて居る、主演 を引き立てる上に大きな力を持 を引き立てる上に大きな力を持

でも思ふにつけ、あせてからし

あせりぎみと

ラデオ

連

十三日より四日間日

即是談の夕

選手=洗濯/出来ル

洗濯板不用:

0

機をうたせて吐息をふかくするの。
と光でかきよせ乍ら、肩にいれらせばら、しどけなく随れた

て來た。

「まア、

だねえ棟梁つたらさ、

棟梁つたらさ、一杯、元気を

满

清五郎はあえぐやらに云ひ放っ

素人にやア判りつこねえからのしに入られえだららぜ、見収職位で

見収圖位で

映画演響

解説と漫

大辻司郎の

お前さんだつて、知つてるう

「師匠、云ふこと」云はねえこと

「云 ふがもなアねえ、大旦那だつ「云 ふがもなアねえ、大旦那とお前さんだけだらうね」

まつた。 酒盃をつ 绿

釶

太郎

寮の秘密(こ)

「女の了見はわからないもんよな 清五郎キッとなつて再び戯をと

清五郎はキッとなつて再び鉋を

年とお云ひだ

「それそれ、それなのさ、ね、様 「それまであたしも超きてゐやうよ いまぢき一杯とつてくるかられ、 いまぢき一杯とつてくるかられ、 れな、夜が明けるまでにやア形も 「よからう、酷はそれまでおあづ

◆木馬のかわりに港町をぶらさ ・ はあり」の一篇はとにかくうれし 女あり」の一篇はとにかくうれし 女あり」の一篇はとにかくうれし 女あり」の一篇はといなくられし

1 ス「帝都復興祭」と共に上映中であるが「消防縣」は野戦チャーであるが「消防縣」は野戦チャーとしいテクニカラーによつて撤ぎ出しいテクニカラーによつて撤ぎ出したのでは、大を背景に美のを開かる。

廖

彩 美 大寺一家山麓之助、東大寺一家山麓之前。松林浩三郎特別出演

用健 肺强

どこに來た

春が來た、春が來た

日露丸常用の御家庭に

整疫隊のに

解說者座談會

大連

山田 査 誠 堂

人辻氏を繞り

一根水合三来浴合 來る十三 日午後一時より楓町中堂師範邸にて て蟻適、忠度、羽衣、柳川、春日 龍神、番外、西行櫻の番組にて素 語言を催す

港々に女あり 大辻司郎氏の衆連を機會として大大辻司郎氏の衆連を機會として大生の時より社員俱樂部に於いて午後四時より社員俱樂部に於いて が、俱樂部の既認委員、市内映畵が、俱樂部の既認委員、市内映畵 、俱樂部の映畵委員、辻氏を中心とする月記

東亜キネマ革新現代コメ東亜キネマ革新現代コメ東亜キネマ本語代別

なし

羅門光三郎

一年後七時より協和會館に於て松竹 一時巡り」一卷を上映、會費は大人 五十銭原生小人二十銭會員外八十 続である 大連補銀社員俱樂部主催で十一 に花が咲くことであらう 協和會館映畵

大日活上映中 大日本で好評を博し

今週は特別御職監料を頂きます
一次週封切連續的更新の互彈
一次週封切連續的更新の互彈
一直木三十五…原作

◆「雲晴れて變は輝く」で名を

刀を拔いて 大特 公開別 十日

浪中

館場

他田小見科門野院

界各國

食

常 盤 座

作業服なら、大阪北野作業服會社

村田東京堂内管1114六

到る處の薬店にあり

0 荷新 本各 地 名 産



二三四五六七八九第三四滿日勝繼書戰(於 大磯氏二回)相先先番 当 当古古 良段 右

右 大 茂 仁作氏

(79)

(李昌等)》便那種三第)

いウッカリ手にとつて

-[8]

監督高見貞衞

アーサル社特作モダント 襲主演

国

市川右太衛門主演 演主

九日より

題を頂公

病調病

沙尿生殖器

性

皮

上日延べ

電話セハ六

監 彦 虚 原 牛 明傳木鈴 オリト名 代絹中田

感激

だ

お 奮 だ ツ! 素晴しいクライアツクスです!! 見た人は誰でも昂奮せずには居られない人日活の名篇『メトロ社特作映畵』消防大日活の名篇『メトロ社特作映畵』消防 なお見逃しなさいますな

電灯線で聴いる(無電池式) 特選交流式ラヂ

發賣元 南滿洲電氣獎會社 個數三-四-等 內 藤 商 會

験 電四三四九・振替大連一四七七 業

Щ

展土工の確實なる施工請負者は 東洋コンプレツソル株式會計特許ペテスタル式混凝土基礎抗工事特許ペテスタル式混凝土基礎抗工事 同 ウェバー式鐵筋混凝土基礎抗工事 が新足凝土工 建家工事 水槽工事 水槽工事

成養手轉運 ●夜間部 時間貸練習 復間部 時間貸練習 ジャックランド 東地大連自動車 講習所

酒類

製作免卖元 大連市狼迹的一〇五 電影二一六七九卷 奉天八幡町八番地 付理店 派 和详行

本社 東京市丸の内中通り十二番地本社 東京市丸の内中通り十二番地 東洋コンプン

料品 店茶鼬 めるすしの

品 製特場本 目豆助 た

食用菊の 東京風菓子謹製 ゆう Ξ 漬 潰 漬 漬 蟾蜍らば麩腐部 物

内地聴取好適一ケ年保證!!

オ月賦販賣

大郎氏の楽蓮を機會に配着は五品に壁する氏の一般を受けた時は日く 大連に株式取引所を立てることについて相談を受けた時は最初自分は反對であつた、それは昭く 大連に株式取引所を立てることについて相談を受けた時は最初自分は反對であつた、それは耐く をであって、而も堂々と取引所を設立したが當時大連の響派を見てくれとのことであって、一朝事の後書を受けた時は最初の高内を在し頗る股脈を極めてしたがないと思ったからである、ところが是非一ながの高内をなし頗るの服ををし頗る股脈を極めてしたがよりには洗律に準據せざるである。ところが是非一ながの高内をなし間分は際に連接せざるである。ところが是非一次の高内をなし間分は際に連接せざるである。ところが是非一次の高内をなし間分は際に連接せざるである。ところが是非一次の高内をなしば、ところが思すである。ところが思すである。ところが思すである。ところが思すである。ところが思すである。ところが思すである。ところが思すである。ところが思すである時は満洲の財政の高内を関する。ところが思すである。ところが思すである。ところが思する。ところが思する。ところが思する。というないとは、というないというない。

證券市場の考察

(五)

恐慌來に對する

五品とその機能

態的現象を示して!

金であるが全く野点 による事気不振 とによる事気不振

大連における

ふやらなものである

◇…同社が獲得の温地を生じつよる 波瀾を生じつよる

に反映した鏡に塗して不足を言

◇…加奈陀の買物増加運動の前提を澤山造つで外人客の便宜に供する必要がある、我加奈陀大都市や名所にあるホテルは立派で市や名所にあるホテルは立派であるが悲しい事に小さな町や村られてるないからできる。旅行者にというできる。旅行者に対しむる何等の設備をもを宿泊せしむる何等の設備をもを宿泊せしむる何等の設備をもを宿泊せしむる何等の設備をもを宿泊せしむる何等の設備をもからずと主張する事は其土地が殆ど知らずる流を誇りでなければならぬ、からずと主張する事は其土地のからずと主張する事は其土地のからずと主張する事は其土地がある。

での買物」を統行者に一層宣傳での買物」を統行者に一層宣傳する事に依つて更に其富を増すする事に依つて更に其富を増すする事に依つて更に其富を増することが出來ると云ふならば加奈陀の位置としては之以上の額がに加奈陀で時に有利に買へる品物の種類を護告しては之以上の額の旅行者を勤誘せればならぬ、「國家の又は地方の、もしくは都めの職質を支出しても差支へない、合業國内に廣く販賣されてある刊行物に加奈陀で時に有利に買へる品物の種類を廣告には、加奈陀で世界諸

賣上減のため 蜜柑の終末で

卸賣市場の

素晴しいホテルを造れ

宣傳費用をもつと出せ

早ければ早いだけ効果多い

カナダに於る外遊客誘致策

大学に関するよのである。 を見せれば買物でなる事も出來るので、旅行者が会ともなり、重な目的ともなる評判を得る助けとなるであらう、合衆國へ歸りたる事が加奈的でを見せれば買物する事が加奈に接近してある策をもつと利用すれば加奈的姿達に一層利益となるがは加奈的姿達に一層利益となるが、重い、明本教士年に亘つて調次發展の時、此計劃は成功したのである。此運動が限く加奈的である。此運動と得ないにせよ、数を得るいにせよ、数を得るに定つてあるが然と即るないにせよ、数を得るにであるが然と即るないにせよ、数を得るに

が必要であらう。 農耕地は概してが必要であらう。 農業感覚上の物資の購買であらう。 農業感覚上の物資の購買であらうで職賃な供給機關を設けることが必要であらう。 農業の対して、

報の如くであるが、

遂に廢業

回覧性が約三百町歩、第二回買收が 肥沃た神積層に位し、配積は第一 ので、本神積層に位し、配積は第一 ので、本神積層に位し、配積は第一 ので、本神積層に位し、配積は第一 ので、第二回買收がある。 ので、第二回買收ができます。

を畑作若干を支那人を畑作若干を支那人

類ははて内地から輸 形は概三百石を收穫 方は概三百石を收穫

季節物

として高値を唱へ

東株立會ひ中止

買方防戰の亂手から

組合を通じ取号所に提出した込み立たず十日腰栗師ひを取号人

した

の農區視察

屯氏談

大連農事會祉

關東州果實

減俸減配は

免れぬ

東京十一日愛電」東株市場が今 のドカ落ちに伴い此の縁指移せん のドカ落ちに伴い此の縁指移せん のドカ落ちに伴い此の縁指移せん のドカ落ちに伴い此の縁指移せん の形勢となれるより立會係止死が繋れたので二千 で不機と言ふ大口の覆物出で不機 の形勢となれるより立會係止死が繋れたので二千

施設の必要迫る 鹽 積

地質收に比し扣常

市

况

今日の相場

關東廳及び滿鐵より 普蘭店貔子窩地方を視察

朝 地 支 臺灣 物 那 物 物 物 物 物 物 和 来疏小果疏小果疏小果疏小果疏小果疏小果疏小!

重要工業ニョー

大連民政署に於ける二月中管内重要工製百九工場、七十六品目の生産調査は七百七十七萬二千圓にして前月に比し十七萬五千圓を滅じた、生産並販資高を企製別に示せ ば左の如し

一、 五二一四三一四七九七九

品保

金属屬 三九 合生產價額(千圓單位) 三九九月

油坊聯合會總會 時線會を開き耳附和輸出檢査に 時線。會を開き耳附和輸出檢査に 関する件を附議する由

てある、大鼠・皮の方 人が館かばかりの水 十七戸の移信者が来 中七戸の移信者が来 層で、地相は李家山 河倉の大蔵屯大艦 子河に沿ひ總蔵積三 子河に沿ひ總蔵積三

なしてゐる、農區のなしてゐる、農區のなしてゐる、農區のない。 ない数年前軍身終ば 大が数年前軍身終ば 大が数年前軍身終ば 大が数年前軍身後は 大が数年前軍身後は 大が数年前軍身後は 大が数年前軍身後は 大が数年前軍身後は 大が表の後 とで出迎へに出られ

東京は立合中止東京は立合中止東京は立合中止東京は立合中上東京は立合時代の大野三十銭安、東野三側四十銭を、経過ぎを眺め常市現物乙部は大野三側四十銭安、東新三側二十銭安、東新三側二十銭安、東新二側二十銭安、東新二側二十銭安、東新二側二十銭安、東新二側二十銭安、東新二側二十銭安、東新二側二十銭安、東新二側四十銭安と同歩調を取り鐘新は氣迷ひ見送とのた、之に反し定別及現物中の地場がよりが表している。

聴くことが出来なか に働いてゐる青年差 た党領で昨秋收穫し な元領で昨秋收穫し な元領で昨秋收穫し

た、それで同氏より

豆油 二六四〇百霜。四五百箱 二三一八千枚。二六千枚 二六千枚。二六千枚

一 過水の所が多いやうだ。それでとしたかとの所が多いやうだ。それでとれて普通作なり果職、桑鼬がたとして普通作なり果職、桑鼬が大と陰臓の方法を講ぜればならぬが、水と陰臓の方法を講ぜればならぬが、水と陰臓の方法を調ぜればならぬが、

本 今朝海外村料としての倫敦銀塊は十九片十六分の十一と(四分の一高) 先物は十九片入分の五と(四分の一高) 先物は十九片入分の五と(四分の一と(八分の三高) 無育は四十二仙八分の七と(八分の三高) 無育は四十二仙八分の大洋は九十九圓丁度、日米は四十九弗八分の三と(同事)米月は四十九井八分の三高)米支は四十七十六分の五高)上海標金は四十九十六十六十二分の十九と(十六分の三高)米支は四十七月一日九十七周五と寄り五百周二と止します。 銀塊高乍ら

北西

14.4

合現定

計物期 式 引寄引寄現

かっためである。 力の萎縮を反映する。 を弾腿せしめ一般歌

る所以も茲にある、特式取別所を 1ドするものである、株式取別所

他一般原料品の輸 が減退したによる。 が減退したによる。

出来高(土山) 二二七〇枚 二二七〇枚 為泉教室

一炭商 既然が

くお泊りが出來る」。 よく 氣 輕 / 南浦ホテル

大

内地の 同紀念工 ラ ^ か ガ キプ P 敷帖雀

哈爾賓

大連市信濃町市場

鳥 33 洋

上海標金 個 四九七兩〇 個 四九七兩〇 四九六兩九

前商、銀銀グ 日日 東京期米 東京期米 ススラ 前場が 大大型が ルカラップでは では 支那銀行の 買い埋め急ぎに は 支那銀行の 買い埋め急ぎに 先當 神戸豆粕

レミントン タイプライター

急。 新入荷

▶上記多數入荷す御用命乞ふ◆

銀 金拉 (大大) 100mm 金 (1 500 种 数 金 部 金 部 金 部 羅紗小倉厚司軍手現金卸賣

厚

絕大

なる特色

【內容見本進呈】

京市

神田區錦町三丁目拾番地

所行發

話神田二七三九老 京四〇五〇四番

な試に本本のそーで究正新 駕勿他常る 験於辭を標の萬 あの譯語 し論の用指官け典 も準重の る歸との て、如熟針にる 動語変基 ・ 別は探る教授 ポケット型・二段組一千二百五十頁 最上總羊革◆純金稻甲◆三方純金附 寫薬銅凸版・インデアペーパー使用 定 個 ¥ 2.80 醬留送料 16 億 る験は入

でも單依 め表順な あ受語り るは位標 。學を準 習附語上すに も化験 の。は 副卷一讀末々

お解な句の に著録よ者と るの語 もヶ豊富からな 必質句 的文現 結例代 に型事 標著實 準者際 果研的 凌はは で記氏 御 必期 學新 の須

授教學大業商戸神ーィフソロィフ・ブオ・ルトクド 原竹

!書辭定指の

工大三の るあ威權

受商女中 牛取 込京 驗業學學 **紫稻** 来田 法 政 文 治經 學 三學 四 濟講 講 講 旋出

義 義 づ出号ーもと科各 〇 部 帝 皇進本見第天込申

一般建築界への好指針へこなり、非常な歡迎を受けてある。講師は建築界の最高權威、內容は明快にして豊富、獨學及び在容は明快にして豊富、獨學及び在學の諸君、新學期開始の今、切に入學を望む。 に在内る中 行發囘一月每一發格五面壹月費學

透試第三種 受験準備機關 に唯一の登龍門である。本講義は に唯一の登龍門である。本講義は 開始す。入學の絕好機は今!

行發囘一月每 發拾五圓壹月費學

電氣の基礎と常識の講義 現在も將來も電氣界ほご有望なものはない。本講義は電氣界ほご有望なものはない。本講義は電氣界へ志すのはない。本講義は電氣界へ志する。 現在も將來も電氣界ほご有望なもの。 現在も將來も電氣界ほご有望なもの。 現在も將來も電氣界ほご有望なもの。 表述、編輯には多くの講義

度長で人の現

行發囘一月每

第 づ

機造—計算—鑑定 宗像建築事務所 学卒業 の帰力さえるれば、十分速成は六ヶ月、 央大學 日本 の最高権威・合格多數!!

三文官 意 武 武 表 月、一ヶ月卒業の製あり。

宗像主一 B

图 田 澤



でくして世が戦慄 記作創スンダユシツバア・ 行方不明氏列傳 公時關於於的題首 ンヨシクセ園學へ (大立・大旱・院學化文・醫療)… グロルラア グザンロフ グザンロフ

◆廣告戦術裏表 おたぬ嬢が帰れた。 大論戰 はる怪死体の謎 ケス 製の海上に横た ケス 施職でのまい が来た が来た

漫画欄おろかなり 時書欄そのスパラ (學长) 摩田 省三(是长) 摩田 省三

グザンロフ

春と櫻と…

何か足りないやうな氣がしませんか? 法 四版

修

八版

送壹

料品的

没壹

拾拾錢錢

教胎 育兒

書の

八六版十

烫壹

料象六拾

线键

谷屋敷の秘密 (〜鹿〜美養屋敷)

E

あのひとに、

『新青年』!

錢十六 (錢二料送) 京東替版
五〇四二
京。東
館文博

育家は勿論、私 增田 義 下田次郎博士著 宗圓氏著 關心を持 一氏著 に贈 改增 版補

の疾病――お守の不注意― を奥へることの可否――子供 を奥へることの可否――子供 を奥へることの可否――子供 を奥へることの可否――子供 を奥へることの可否――子供

社本日之業實 **看六貳參京東替摄**



爱美国影的宋明是天皇帝 大連市西公園町一三一番地 中央公園永樂門停留所前 東醫院 豁 14111 春逸

大連市山縣通 支店 was お號ナイ A 観ナイ 久號



ケネデ

高橋到著 最新 日本

史 育課終**上東・イ**ソウ 新邦地園 ・ 一次自 民族の ・ 一次自 民族の ・ 一次自 民族の **北著世界美術巡** 最

堂金届著 一大郎著プラウニ 大郎著の 関係一個五十七銭送替 関係一個五十七銭送替 日本十大銭送替 日本十大銭送替 日本十大銭送替 日本十大銭送替 日本十大銭送替 日本十大銭送替 田子田 **大** 九餘計

北浦の國際政局を安定せしむることが、田々の人ならず、北浦の開發だ、田々の人ならず、北浦の開發だ、田々の人とのといばればならぬ。これにおいて吾人は、支那側のために奉天政府が、百尺竿頭、一ために奉天政府が、百尺竿頭、一世の大ので、北浦の関際政局を安定せしむることが、「中では、大田の場合を表している。」

は、れに當談外國東員の融流が認められ、れてるただけであったものを作用を那人を刑事被告とする事件であなかった領事裁判権國人民の所談に就して無事被告とする事件であなかった領事裁判権國人民の所談に就して無事被告とする事件を認められての訴訟に就して無事被告とする事件を認められての訴訟に対して無事を認められての訴訟に対して無事を認められて、

の事情に餘儀なくせられざ

(=)

社

說

それが支那の大なる不利とならざ

乃公には

日

0

を操げて戦略長に一代するに決す。特別の蒐集、登壇者の入選その他

戦長日本して低石總裁に 戦大皇に至ってあないが、何れ木村 決定に至ってあないが、何れ木村 大定に至ってあないが、何れ木村

頭等の關係者を北鐵道事務

水上署、埠

田中義一傳

編纂決定

內地行豆粕

大村分ノー減税の機災に浴せない事になって以来豆粕の機災に浴せる事になって以来豆粕の機災に浴する關係上での運貨高を緩和し採菓がとれる場合の場所で、之本の見地から最近一部職者間の機類に浴せない事にありたの壁に入れる事になった、之本の見地から最近一部職者間の機類がとれる場所を定めるが、其他の貨物は特定の場所に乗中する事になった、之本の見地から最近一部職者間の機類がとれる場所を定めるが、其他の貨物を設定しては緩道運貨の特定との壁については関東がとれる場所を定める場所を定める。

之を製表の筈

神の加護がある

金光教信者の孫殿英氏豪語

天政府限りにて露支交渉を進むべる限りにおいては、獅乎として率

し、満洲里、海拉爾および東部殿得ない。昨年、露支の関係が切迫したのあらうかと疑はざるを面白いをであらうかと疑はざるをのは、支那側のため決して

も必要とせぬのではあるまいか。 せぬが如きも南京政府の意向を忖度すると 得ることの

安産内相より断競しいではりした。 僚之を譲とし決定を見た でに常り出來る限り失棄防止並びに救済に有効ならしむるやり がに救済に有効ならしむるやり 事業施行要綱を提出し谷間相より緊策として左の如き

審查員推薦 美術院總會

東株立會中止の

原因は鐘紡減配

俵商相、閣議に報告

東京十日愛電」 帝國美術院科学 「東京十日愛電」 帝國美術院科学

井畵中澤弘光、工鵬赤塚自得、 一村本書中福百穂、同松岡映丘、 一村本書中福百穂、同松岡映丘、

使用人を首脳に

保善社の新人事政策

會にて難し後低に現副社長長松男 氏は帝國海上社長をも十四日の總

私員採用

南部沿線 は勿論西部線 は勿論西部線 は勿論西部線 は勿論西部線 は勿論西部線 は勿論西部線

| 東京十一日愛電 | 十一日の閣議 | 大定した

敗正決定 關東廳中學令

を期せられない ながあるから東西兩線の輸送増加 があるから東西兩線の輸送増加 があるから東西兩線の輸送増加 を期せられない関係にある、所 調東支收入の大部分を占める南 部線を犠牲にして東行集中を圖 るなどは東支現在の事情から絕 對に不可能であらう從つて混保 對に不可能であらう從つて混保 對に不可能であらう強つて混保 對に不可能であらう強つて混保

中等學校の

轉退學

昨年は約五百名

商工學校に

夜間中學

定期後場《印位經》 期、近交養交養交養交養 田來高、期近八十二萬圓 現物後場《印位經》 現物後場《印位經》 現物後場《印位經》 一時中交經一三豐 1-200 二時中交經 三三豐 1-200 三時中交經 200 三十圓

四月廿日頃開校

試験は九日終る

一名、四月が十九艘艦四百六十七名で四月中 をご月中に取扱った蔣崇麒祭座 の申込を受けてゐるのが十四艘艦 大百十二名、これを前年同月に比 をでは、一般に、一人のたが の申込を受けてゐるのが十四艘艦 で四月が十九艘艦 一千三百九十 三割少ない見込

本年は不景氣のため カが離らいのは最終航路 - 悠を出した船が七八艘あつて一夜の内に 河の貫中で一米突の氷に鎖されて で一米突の氷に鎖されて

各官感は大動揺を來たし、官吏はため混乱に陥るや、上海における を におし、変形側の管理を 握り取り、 個 の事に握られてからは、 領・事態は 難談師にこれを 管撃する 事態は 難談 を ないて からは、 領・事態は 難談 を 事態は 難談 を 事態は 難談 を 事態は を を におし、 変形側の 管理 を を におし、 変形側の 管理 を を しゃ を で まって かった これを で まって もった で まって する

しまつた。

一海臨時法院

治廢の質質的成果

低命されたズナメンスキー氏はイ | 陽東甌海粉扇長崎本誠氏は新低数ペハルピン十日發電」奉天銀事に | 岡本海務局長 招宴 満蒙視察團體は

不四六後場 八九七六五〇 八九〇〇〇〇 中〇〇〇〇 二二二 後場引 三七二四四五 二二二後 七二六八八 〇三八 自] ! ! 科联咽鼻耳 鲁耳 パッキング具 寫眞ケー ゴルフバグ 語言三五二番 并 ン馬具 器西中 商 院

期米

小島河

商 後

場(出來不申)

趡

日下協科學院

広志醫院 科

大連市敷島切合妻屬南

職島縣三原女子師範島校訓 事を受け、 ののでは、 の

開東廳辭令八十日附)

一たが頗る 盛曾裡に同八時散會した

膧

117 [野] 原作 [津]

記録子名 1起子金 士 博学書 地が七週西市道大 通車雷場廣西橋フキ

官公營事業により 失業を防止救濟 内務省の對策決定 寒を督闘し、速かに 表を督闘し、速かに も北浦の國際政同を整理 からことが露交雨図のた らないが日本の金光数が好きで金光さんの金のお守りをと言ふから素晴っしい、その豪傑が何處で数はつたのかと言ふから素晴っしい、その豪傑が何處で数はつたのか を啞然たらしめ、山東へ移駐しては小清河の鵬を掠奪し緑林の出身、北平の東部玉田地方に駐屯東陵を襲いて世がよい、孫氏は世人周知の如く故褚玉瑛氏の部下で、山 手ぐらるの部隊であったが戦争ごとに敗兵を招撫し今で長、閻鶲山氏からは安徽省丰廃を願ち得た、初めは一萬 ては巧妙に南北の扇豆頭を操縦し蔣介石氏からは二十一河南で販賣し一郷に元手なく八十萬元を儲け、河南に入 町山で中央軍の第十師、第三師を撃破し更に韓復集軍を 【天津特戦十一日發】 反蔣軍の急光緒となつて隴海線上 した孫殿英氏は反蔣容氣の慶厚な當地方では非常に評

周の三周忠逵に田中義一原を編纂 原記に就いては驚てその生前より 友人間に企てられてみたがこの程 人原・島山隣氏変起となり松崎前 人原・島山隣氏変起となり松崎前 人原・島山隣氏変起となり松崎前 の三周忠逵に田中義一原を編纂

名、第四部五名である つき協議した結集一切の作戦攻撃一等、澤田宗山、河村崎山、海野『東京十日發電』政友館では十日清 『東京十日發電』政友館では十日清 『東京十日發電』政友館では十日清 『東京十日發電』政友館では十日

近河南から歸った某要人の話

にかけ、俺には日本の神様の加護があると力んでゐると最

十三、四日の高松宮御渡歐送州宴 では、日本の高松宮ので十一日歌 では、日本の高松宮ので十一日歌 では、日本ので十一日歌 では、日本ので十一日歌 では、日本ので十一日歌 では、日本のでは、日

濱口首相服喪

質施困難な

東鐵の混保廢止

東鐵自身の打撃甚大

子師範學校訓導 一使伯八重子,

永田 百合

度 1 8 佐百 同新居郡玉津同上 佐百

のた、倫氏の前代者はメリニコフ 外務人民委員會の優東部主任であるが、氏はモスクワ優東

任關東廳中學校教諭 英一小學校訓導、由演 英一小學校訓導、由演 英一

氏であった

中日交涉調査

奉天外交協會で

亚に御見送りは御遠慮申上ぐるこ

州内各小學校に

\$

『奉天十一日愛電』奉天國民外交 「大田」を 「大田」と 「大田」 「一

▲内藤正滿氏(帝室博物館囑託子野)滿洲親察のため五月三日來理の答・中山正善氏(大和天理教管長文學士)名傳道機視察のため五月三日來理の答・北平方面を旅行中であったが十日午後入時半着急行列車で來連、二、三日滯在の豫定で來連、二、三日滯在の豫定で來連、二、三日滯在の豫定で不連、二、古人各方面を懸訪新任挨拶

副島專務來連

質業科を新設する

勤勞作業による實際教育獎勵

關東廳の

教育新方針

正式に低命製表の筈である

市場に影響を興へたものと思はれる、更に又或種の策動がこの間行はれつゝありとの説もあり常局は之等の原因事情につき調査を急ぎつゝあり

術者の採用は決定

武漢个進擊

ならうと

西北軍が

ズ總領事近く赴任

岡本海務局長招宴

殿安

津に来たのは明治二 で関が能めて天津に をからとは明治で、 で関が能めて下

四根 豆滿內先豆先大 豆滿門地 知 現 神 大現 小小 現 要 夢物物 物 声

九五六三一五六 一四九七七二一 〇五八四六五〇

黎明會に寄附

推見奉仕希望者は成るべく

まで申出られたしと

三曲合奏、浪花節、筑前

員會決議

哈

繭

實

うと期待されてゐる

本年の外來

降誕會の花祭り

來月四日は晝夜數々の催物

· 元 五 一 六 五五三

- 元五二三

思つても目の前で金の勘定をな すなどは是非止して貰ひたいも 何か目的があればその動作に何 を見分けするやうにして貰ひたいも で鬼に満店の方で隙を興 いたいやうに注意してゐること

費は一萬圓の豫算であると

强盗の手段巧妙 一般への注意要點

▲中山天理教管長 十四北塚線にて來奉 を選より過率北平へ 変より過率北平へ 変より過率北平へ は國際都市ではないか今少し適當 を見ても氣の毒に堪へぬ▲奉天 りれてたまるものかついて行く有 を見ても氣の毒に堪へぬ▲奉天 がしい時にどこまでもついて來 な處置がありそうなものだが

佳き日 觀兵式の壯觀 天長節に

したと

同管外犯罪檢學

二四九 2000 元四九

松島町路上で擧行

来る二十九日天長郎の住民にあた | 行する由、感覚感謝希望の向は二 中時三十分より松島町路上に於い られたしと但し爾天の際は中止す ・ の年通り肚烈なる大概兵式を響と 團體申込は司令部へ廿六日迄 計 欺 同管外犯罪檢學 同管外犯罪檢學

外犯罪檢學

八

七

稚兒行列も華やかに 物に関するもの

るもの一

一時より閱讀法要灌佛花供 と し新しい類分に満ちて緩楽開始と を告げ谷懸郷懲伝は左の如く決定 のでは、一長中村瓢箪の斎伝によって一酸落 なつた 一一月上旬に ・開原職が長宝にて開催されたが ・に入社して以来常職に皷綾十二年 ・開原職が長宝にて開催されたが ・に入社して以来常職に皷綾十二年 ・に入社して以来常職に皷綾十二年 ・に入社して以来常職に皷綾十二年 ・に入社して以来常職に皷綾十二年

を表する。 で表示大型チームで大戦決定 を表する。 で表示大型チームで大戦決定 を表する。 で表示大型チームで営地にお で表示大型チームで営地にお で表示大型チームで営地にお

最繁化を配合では今後の継続 實行項目を市

失火の原因が、最近

放火犯人引渡事でいる。近人一件書類と共に支那時に致られる皆

各級擔任教師

会は八日地方事務所に於い

各方面に寄附

祝賀會の残金

ス日の深夜騒響された闘弁夫妻の のでは九日野大に盗られ解剖に附

あるから此間に各家庭で配行され 機能緊管内に於ける今年度春季清 機能緊急 本月六日より三日間は 離と決定したが期間は約一ヶ月で地と決定したが期間は約一ヶ月で地と決定したが期間は約一ヶ月で

から三日間施行

岡持夫婦死體解剖

保險屋さんが大頭痛 不況から火事頻出で 保險金めあての放火も 邦人の變な新職業

遼

が、最近 が極めて不 が偏地型的に不便な際方面に一ケ所のはか工場はが昨 ・は現在地方事為所北側に二ケ所 ・は現在地方事為所北側に二ケ所 ・の一ケ所のほか工場はが昨 ・の一ケ所のほか工場はが昨 ・の一ケ所のほか工場はが昨 ・ででである。 ・ででは、一大のでである。 ・ででは、一大のでである。 ・ででは、一大のでである。 ・ででは、一大のでである。 ・ででは、一大のでである。 ・ででは、一大のでは、一大のでである。 ・ででは、一大のでは、一は、一大のでは、一大のでは、一は、一大のでは **益濟寮附近に** テニスコー

氏 十日大連より來率 新附する事となった 新の結果左の如く各方面に動富て

(可認)例便郵通三第

★大分縣中津商菜場校生徒四十名十五日夜安率線にて來率日進館中五日夜安率線にて來率日進館 数大學生一行八名 九日安東四平街より渦零大連へ日新氏(遼源地方法院長) 九 祭署長會議場僧につき青木鐵鐵署、来る十五日より旅順に於て全滅聲 全滿署長會議出席

満鐵住宅組合の

樹子へ

天

敷地と區制決定

地内に子供や大人の乞食がめつきり強えて来た▲しかもその殆どが をうと思ったらどこまでもついて そうと思ったらどこまでもついて そうと思ったらどこまでもついて をある。 とが、 したら何だこれまで辛苦してター ◇ 無あらうが近頃附屬。 から講洲方面に潮の から講洲方面に潮の から講洲方面に潮の 職児軍憲兵隊では来る十五日よる 全補分隊長會議を拡順に開催、第 会議分隊長會議を拡順に開催、第 憲兵分隊長會議 鐵

三日間に亘り自轉車を體檢査を四乎待響祭響で去る七、八、九 自轉車檢查 四平 街 九の

れたいと 原

はれ▲交或人の如きはどこまでも ついて來るので足に引つかけ館したら何か大事件でも起つたやうに サイく泣き出したとか▲今まで はこんなにしつこい、しかも目故 はこんなにしてい、しかも目故

タタペーチャンした」と文句を云

昨年中の管内犯罪は 八割を檢學し 管外犯罪も四十七件を…… ◇開原署のお手柄◇

外に管外の混跳被擧は四七件に遂。事となり在鄉軍人分官の防備隊も被ひたる犯罪件數は三六五件、檢。の由にて今回は裝甲車並に裝甲軌間原警察署に於て昭和四年度甲取(強より六日午前十時頃までに實施開原警察署に於て昭和四年度甲取(強より六日午前十時頃までに實施 参加活躍する事となるであらうと ・ 事となり在郷軍人分質の防備職も ・ 事となり在郷軍人分質の防備職も ・ 事となり在郷軍人分質の防備職も 皆川伍長遺骨 る事となるであらうと

華商公議會長決定 れた

三年度に

開原薬商公議會にては九日董事二十二名を選擧し十日正副會長の五十二名を選擧し十日正副會長の五前田署長出版前田署長出版前田署長出版前田署長田成前田署長田成前田署長田成前田署長田成前田署長田成前田署長田成前田署長田成前田署長 東氏蔡家驛へ轉任 遊騰地方委戲會では十日午後三時 から月例茶話館を開き、工場教派 から月例茶話館を開き、工場教派 中田議長からの經過度告を聴収し 生田議長からの經過度告を聴収し

松井師團長歸遼

十三日大連道場に於て開催される全議が道大會に無順道場より出場する無力での知し

本三段海老名五郎△三段本村銀男△二段两日健城△初段水上實現へ一級中島長二郎 全滿劍道大會 出場選手 師國長會護列席のため上京中のと遼陽駐剳第十六師麼長松井中將は

▲見坊地方事務所長 十日歸遼 ▲生田地方委員會議長 同上 ・ 日本田地方委員會議長 同上 青堆子に

、潰職の嫌疑か

七道溝の

長引致さる

强盜殘類

名逮捕さる

を設立すべく、工場敷地として生 を設立すべく、工場敷地として生 元北鐵繁祭業長四比留今太郎は八元北鐵繁祭業長四比留今太郎は八元北鐵繁祭業長四比留今太郎は八元北鐵繁祭業長四比四日の一大郎は八元北鐵繁祭業長四比四日今太郎は八元北鐵繁祭業長四比四日今太郎は八元北鐵繁祭業 をでいいている。 同人は昨年十二 に退むしたものであるが、在職中 はに退むしたものであるが、在職中 は

一二月三日七道群を襲った四人組の 場際の首殿及び一名を遮捕した事 り山東省登州府常時七道講北四區 の首殿及び一名を遮捕した事

大富元契約 をしてある を聴いてある、五日全線した傅家 を聴いてある、五日全線した傅家 の劇場も支那の火災保險に のの感場も支那の火災保險に 因が判明せず失火があると保険屋 を云ふ考へから放火をする者もあ と云ふ考へから放火をする者もあ と云ふ考へから放火をする者もあ と云ふ考へから放火をする者もあ

電地窓頂同好會にては淵上自場氏 野地窓頂同好會にでは淵上自場氏 野・大は同好會ではこの機會に於 で新道の向上發達を賦るると 多くの會員外の繆加を希望する由 多くの會員外の繆加を希望する由 を明し來る十二、三日の兩日滿體 一年前九時より野外撮影をなし寫度 一年が道の向上發達を賦るべく可成 多くの會員外の繆加を希望する由 寫眞講習會 支那町新市街に第二商場を建てる 門に株式組織にて四十萬圓を授じ 一商場を支那町に建た支那側では 一商場を支那町に建た支那側では 第二商品

日本側で

同建物を 中心に現鍛道南の支那科亭を全部移轉、約四百の支那科亭を全部移轉、約四百の支那科亭を全部移轉、約四百の支那科亭を全部移轉、約四百の支那科亭を全部移轉、約四百の支那科亭を全部移轉、約四百の支那科亭を全部移轉、約四百の支那科亭を全部移轉、約四百 三階は無料芝居場となし尚

運
支
者
は
警察で
説
が
に
處
す

惠れた華工四萬

待遇改善で能率増進 比し個人出炭量二倍

潘氏逮捕さる 社金横領の嫌疑

世 して五月中に竣工せしむると 所領設の必要を感じ五年度栄養で 一 所領設の必要を感じ五年度栄養で

地委茶話會

して居た事が發覽し、発験と同時一に接し八日發歸省した収益金の内哈大洋約五千元を齎版──に在る八十四歳の祖母危懲の悲報・中の益のの人の一般の祖母危懲の悲報を持ち、一般の一個人の一個人の一個人の一個人の 吉林年中行事の一である居留民運 事行の等、民會では九日午後二時 より協議會を催した

中旬から開始される 輸組。共同販賣所 東

安

安東織組加盟店の共同販賣所は八 る、繁製時間は中前七時から午後 日より趣歌に潜手、場所は安東縣 六時送の規定で、観光観其他の関 三十一日送となつてあるが、竣成 網の筈である 機吹 等 運延のため本月中観写の模様であ 等につき数官の説明があつた

補鐵運動會安東支部役員は九日左 滿鐵運動會支 部役員決まる

早速授與す

公園内に目下工事中

「ファリヤ患者はこれで累計十一名 名は九日何れもデファリヤと診定 名は九日何れもデファリヤと診定 名は九日何れもデファリヤと診定 の所に於ける本年デ

日に至る大豆高粱の出來高左の

つたが、今回いよく 河北に出張ってあがに活動すべくかれて計監中であ続に活動すべくかれて計監中であがた活動すべくかれて計監中である。 河北縣湾の託送貨物に撃して直に 河北縣湾の託送貨物に撃して直に できるが、涌遼に於て營口 設け日本人一名、安那人一名

ては對策に腐心 場を計畫 内全區に重り大々的交通取締デート日無順響では非番全員出動し管 交通取締デー

連が凄い練習

十一月三日)十一月三日、後者十二月三日、海軍記念及創立記念収典、七十二月三日 豫算の編成及事業實施計畫を次の 吉林在郷軍人分會では本年度收支 一、雜誌の配付及購讀補助、七十如く定めた

二十圓(適常な時期

一角に對する慰問、二十圓(其 省會公安局ではとの一旬の間に商 地地第三區管内に於て强盗納害事 人に非常な不安を感ぜしめつゝあ るので一昨日第三分局長薬春運氏 に對し中月以内に犯人檢察を厳命

野職員の服制見が方▲野職員の 長数育の目的を以て安東際を見事 では、大陸第四中除は八日初年

で主催するフルマラソンの出場過ぎを青年の総督委であったと聞いた日が閉がらなかつたと 三日前の話

公取市況 =三月下旬』

國際運輸支店 河北に進出

新銀號開業 日新昌主高市先氏は市内豆商數名と贈り合資を以て資本金過爐銀百萬喇の銀爐を以て資本金過爐銀百萬喇の銀爐を以て資本金過爐銀百萬喇の銀爐を以て資本金過速銀百萬喇の銀爐 すべく機械選擇中とのことなるが 多分六月頃には實現すべしとのこ

普通校の

安中卒業生の

上級校合格者

製技を受験し合格し

近く鮮人側から

花だより

支那町新市街に=

をしてゐる

上便益少からずとて非常に期待さ ・なるので右出張所が十分の機能 ・なるので右出張所が十分の機能 ・なるので右出張所が十分の機能

豫算と事業決定 後五時半散會した

在郷軍人分會の計畫 る見込みであると る見込みであると 吉林雜信

享子等は全部新調品と収替へるは 東子等は全部新調品と収替へるは 一般出入を遮断し使用を 乗びた

宋越氏、茶軸 安東署司法 条響部補余越四郎三郎氏は今回奉 天響に築轉、後任は長春より門田 を連続が着任の筈だと

青聯支部總會

けふ筑紫にて

より瞬は監督の下に開始、権子、比較安に撃のホーム屋上青電電及

の使用を禁止 貴賓室と待合室

塚雄二郎、内村楽治の南君に撫順家雄二郎、西君は滅信講習所に入り、吉正 の外間宮遼二、三村卓郎、見島

本花は廿日頃 一時期も目前に強った、本化は関よ り四五日早く今月の二十日頃 が満開であらう、今年は南山 であらう、東に飲花の襲家 であらう、東に飲花の襲家 であらう、東に飲花の襲家 であらう、東に飲花の襲家

(井上秀維) 川口正男、芳中正一) 慶應 [2科 一) 「東毛婦人、

吉林省政府数育廳長王幸林氏は今 は資格を取消す旨通令した は資格を取消す旨通令した 兄童さんへの

新任吉林省公安局長額國銓氏は八 新任吉林省公安局長額國銓氏は八 活動寫眞

二日間開催する 社會係の主催で

要乗地方事務所社會保に於ては来安東地方事務所社會保に於ては来安東地方事務所社會保に於ては来

新市街の用達を済ませての構造の なく飛び出して一歓に女史に近づなく飛び出して一歓に女史に近づ 一町も壁た時向ふから自動事が無衆夢中で逃げ出したが、もの無衆夢中で逃げ出したが、もの 後継巻甲斐々々しいランニング後を振り向くと、二度びつくり

率天滿鏡地方事務所土木係長に 乗神の事となつた小味淵脈氏に對 安中同部のため貢献せし功に酬ゆ るため九日山本社會主事の手から 銀盃一個を送つた 警務課召集

安東縣七道灣第二區繁第四十五 時四十五分遊火、煉瓦建瓦葺一棟 三戸を燒失し午後十一時鎖火した 一貫書は約八百圓程度にて人畜の死 一個なし

で第三回總會を開催する告 七十二日午後七時より**緊
が強を及** で第三回總會を開催する告 記念櫻樹植付

の慇懃に付いたが▲後で今度本であったので驚きも何處へやら

公主領

暗線江製紙會社に對する昭和四年 度滿線産業助成金(五萬四千餘圓) は七日地方事務所を經由交付された 療養中の所全快七日より登廳

(五)を機縦中府内初晋町一二、金青山 橋(五)を機倒し前額部に治療一箇均 で重傷を負はせた事件は運轉手の で主意と判明し徐明吉は本月八日 より向ふ一箇月間運轉手の 止された

で記主子厚くの大犯者二名を逮捕した、此数等は犯行に使ふ齒棒 五本、慢中實證「個、支那乃一本 を関す、大人教を所持し

清を出虫後者を体虫のであって、

の展覧は前記の如く此の二大使命の展覧は前記の如く此の二大使命を接近することが必要であり、髪のためには異性が延にた形態や顕常な色彩が其性本能を全地である。

云つてゐるが、

C-74

大変しい観察闘争が演じられてる 文徴しい観察闘争が演じられてる るのである、即ち、雌蝶十羽に雌 禁一羽しか厭まれてゐないためで ある、既に名和昆鷺研究所の附綱

懸を晴き次いで蘇脱

で に 無数を有ち、後 翅の 真ん中には 後 翅の 中央に 金 色 で 字形の 紋が ある、さてこれ等は 蛹で 艶き し 密 に れると 皮 脱した 翅となって 花上に れ 動して やさしい 角をさし 交し、 顕を 脚か にっき 合せて

痼疾の難病程キャメの早

である、こゝに人類社會よりみである。 東である、従って其時の 東である、従って其時の 東である、従って其時の 本の 文一方面では滑標、映へられてある 中色総が多く離に 興へられてある 中色総が多く離に 興へられてある 中色総が多く離に 興へられてある 東である、従って其時の であらう。 存むでは滑橋、映へられてある 来るものは 親東のましい 一般に 一般に 大きに 大きに なって 長崎泉勝ら のである 本もの、 一次である。 一次である 一次である 一次である。 一次である。 一次である 一次である。 一次である 一次である 一次である 一次である 一次である 一次である。 一次であ

さく、時には全く之を帙ぐのもある して、数日に直つて意覧する、モ して、数日に直つて意覧する、モ が、数日に直つて意覧する、モ

電話 神田 二五六零年 東京神田 [[素寝祭町二五 東京神田 [[素寝祭町二五 東京神田 [[素寝祭町二五 東京神田 [[素寝祭町二五 東京神田 [[素寝祭町二五 大大]]

他の花に戯れ蝶の髪けで、雄は前翅中央の二

の二黒紋はだ薄り

電話四四九九五滿日廣告部專用

で菜の花其

活してあるよりは安くて總でが便 一型が日本人間に保へられてあ 一般は知られであないやうだ、實 でいりりで暮してみると東京で生

世界的職職身者の多い都市がけた を 対で使ひ果す機闘も觸はつてゐる。 一日五フランへ一法は頻覚の で使ひ果す機闘も觸はつてゐる。 一日五フランへ一法は頻覚の で使ひ果す機闘も觸はつてゐる。 と対で使ひ果す機闘もがけた。 と対して行る場合。 と対している。 と対している。 と対している。 と対し、 によって生活し得られる監である。 と対している。 と対している。 と対している。 と対している。 と対してるる。 と対している。 と対してるる。 と対してるる。 と対してるる。 と対してるる。 と対してるる。 と対してる。 といいを、 と

戀愛と闘争

についての物語 ◇

の影響

年

から見た

と小学卒業

が後

A-50

米觀光團。眞意義

から懐疑

マザーウエル氏の説を紹介す

分は信ずる、

り、更に融資作法と文化との密接のは優談的設置作法である事を知り、更に融資作法である事を知り、

おは、モット寛容なる見解を奥へ 大人の心理には未知の國、ロマン を主張する様に餘質なくされるの に、實賦上何等價値の無い「尺度」ける事にも疑り困難ではない。之 を主張する様に餘質なくされるの である――其他に英米協定を必要 とする更に重大なる問題が山織し である――其他に英米協定を必要 とする更に重大なる問題が山織し である――其他に英米協定を必要 にである――其他に英米協定を必要 にである――其他に英米協定を必要 は非常に意義のある仕事であるから、本 は非常に意義のあると思ふから、本 は非常に意義のあると思ふから、本 は非常に意義のあると思ふから、本 は非常に意義のあると思ふから、本 は非常に意義のあると思ふから、本 はまれてい、要するに観光等を引付 れたであるといふ題は器論の整理 ない。と思ふ(完) 福地したと見る事が出来る、英米 和職勢力協定職職しないだろう、けれども を主張する標に重大なる問題が山麓しないだろう、けれども を主張する標に飲食があると云ふ事質が である ―― 其他に英米協定を必要が である ―― 其他に英米協定を必要が を主張する様に除伏なくされるの 関いていたろう、けれども を主張する様に除伏なくされるの が山麓しないだろう。 職へつて我が日本の現状を見るに非常に適して居る、が論日本 るに非常に適して居る、が論日本 は職別に比して避難の既、交通の が論日本 を有して居るが、日本といふ國は

金さへ 持てば

山 支部募集

| 対象を表現のである。以上は野獣州米人観光をの質質的意義である之は同時に 早線の支配力を延ばしつとある。最 義の支配力を延ばしつとある。最 表の支配力を延ばしつとある。最 於て多分の國際的雰囲氣を醸成し や無數の米人觀光客は、米國內に 米國は獨立し得ない、而して今

はない、大概は一杯で一時間でも二杯も、最近はれた苦いを変かしてゐるが、時に置い、大概は一杯で一時間でも二杯も、とり受けたが、二杯も三杯も、最大が海洋が捨てしまったるを、フランスははれた苦いをしてゐるが、時に置い、大概は一杯で一時間でも二杯も、最大が海洋が捨てしまったると、ははれた苦いをしてゐるで、時に置いた苦いをしてゐる、フランスはれた苦いをしてゐる。フランスはは、一杯で一時間でも二杯も、最大が海洋が捨てしまったる。 をさへあれば整夜遊んで彩せる。 をさへあれば整夜遊んで彩せる。 記読者と喧嘩は殆ど町には見ら 時から九時まで、闘場は恰度其の時から九時まで、闘場は恰度其の時が開聚し、十二時にハネると十二時の多ダンスホールが一弾に大踊り足らぬ人のために挑闘まで 時から九時まで、離場は恰度其の を時までは食事はできるが、其後は戦 がいまではないできるが、其後は戦 がいまではないできるが、其後は戦 がいまるが、其後は戦

巴里は歡樂の

稿料の催促に歸った

武林無想庵君が語る

|生安心なる||求職募集

預師で御旅行の事は

田 リーはコフイーの町だと想はしめ に りしはコフイーの町がと を存む、時には 原稿を書いてある、だかんも見受ける、全部概略に 配した 位置にあって人の 住還する種々相 と を硬つめながら茶を呑むバリーそ を しん も見受ける、 全部で とって 本で と した は 原稿を書いて るる れ 自 整が 立派な 公職とも 区へる。

大連案内所でも御利用下さい

晋三四三八諸電

姉妹品

任足袋

〇牛乳やコナミルタでお見様 入れて與へられトは禁養不をお育ての時この改差額を 艮や胃臓病にかりる憂なし にするものです

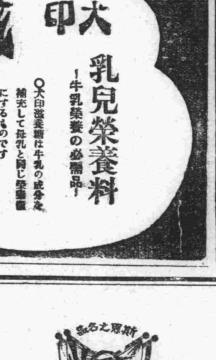
◇こと物育大印に御注意
◇説明書舞量量 既全な確肯を認むられます

科兒小 原桐 一九二四品電

大阪市東區南久太郎町東京市神田區鍜治町九

光

印刷 不 東亞印刷 離大連支店 大連市近江町 活版。石 オフセット 話行八九六





既かなを飲べり わがチョコントのの

残さ 山を拔く 群を 5 C Ŋ

前赖大阪大 店本

「なんだ大連の女際生か、

京都で東京の女際生だと云はれた時と現換へて今度はなんてひどい事を云ふのでせら

大部分はもう着いてゐるかも知れ

日光輝より自動車で超返しまで ドライブ、それより一二町來たか と思はれる所で、四五人の青年の

3

「ちやんくか」競

とあなどられ

母を離れて遠く旅をする者にとつ てなつかしきものは我が里である 日居ます所健よい所はない、育まれた所ほど懐しい所はない、育ま

な難で母様と一人淋しく呼ばと慢しい呼じ

であった。私達はホールのソファ 見事なホテルではあるがスト

質色

電道等

買洋服類舊

筑後屋質店

母を離れて遠く旅をする者にとつ

時は五時代、

白四里

臨前北に入る 道樂灣解化場 三五電六六六三 大寧案内記 上 大連岩代町 上 大連岩代町 一 大連岩代町

話

西品 祭勸等債券公西通三五電車道

鈴木丈太郎 競木丈太郎 電話四六九二番 の大丈太郎

北北で環

葬儀 取扱

心圖

淡尿器科專門皮屬梅毒專門

間中場廣西·播濫常·通西連大

番八二五七話體

命。一九四話電

生花

明

モミ 療治御好みの方は

何を見ても早家の事を思ひ浮べ

二里――一言に云つて終へば近地舎の人か、お上りさんか、桃色のたすき、赤い腰袋き、如何にも大連の女郎生にとつては苦い道です。大連の選を高いで居ると、大連の場合しい女學生のつかれ

り下りするのかしに?! 人が來る所とは思ばなかつた。 人が來る所とは思ばなかつた。

様が続しい。

いた上るにつれ白い雪が目に

後五町、もうぢきだo心は急にいさみ立ち足も早くなりました。 単版の離も見じ來たいと、下つて見れば私識の想像は見事に裏切られ、水の少ない小さな離でありました。

木炭

澤村商店 電二一七九九 大連市二葉町四丁目 大連市二葉町四丁目

林喜 件器光炎 鎮克

演通 お灸 郷ハリ炙悪門療院

上る人下る人、毎日此様に人が上

は無用である。

そんなものは疲れ切つて居る人に もそんな心に餘裕はない、風流、

る所までやつと來た

市内但馬町二〇 女光 堂

鈴木丈太郎 電話四六九二番 開場 病ハリキュー

7

3

ウ品

められます、どうにか頂上と野ゆ

彌生高女母國見學團通信

か等と申して居る人さへありまし 年寄りに、岩者、女學生に中學生上海、北平から」と答へてやらう へられない。田舎の人と都會人と處から?」と聞ばれたら「支那の」ないけれど、私には私の事しか考

ろ處によると、簡型を大體節型·

大きくなつてゐる事があり、

或は

六日午後零時十分頃大分剛を出 中一大音響と共に震發、二十數 中一大音響と共に震發、二十數

土地

護る

○星ヶ浦住宅向 三百坪眺望絶可 土

蔘精

大連市浪速

電三二〇九番町特田順天堂

電三六七四番へ 大連製氷特約配達所

古

常船標際干山閣覧四三六二御旗度勉強して頂升

1000 四公園町六

石炭は勉强屋の

大野商店へ

小寺藥局 電話六六〇六番

樹科醫院

不

で開

品親切本位賞受

性**婆** 下鳥下鳥

◇・運動 のシーズンとして好 勝型、呼吸型、内臓型の四つに分 なると限つたものではない、各 ◇・脳型 は膨が大きく手足の人の管質に依つてそれよく運動を 愛達の不充分な子供があるから、 変にすければならない。アツッラ これは手足だけに限らず全身を使 選ばなければならない。アツッラ これは手足だけに限らず全身を使 さなければならない。アツッラ これは手足だけに限らず全身を使 選ばなければならない。アツッラ これは手足だけに限らず全身を使 選ばなければならない。アツッラ これは手足だけに限らず全身を使 選ばなければならない。本選動が適す。次に呼吸型は腕標

中禪寺湖へ急ぐ

披れた私達には

母様が戀しかった

然として背のま」のものが多い、

として皆のまゝのものが多い、前に出てゐる君概は主役態霞の名である、言はれてゐたが近ごろでは大てい何々舞藝と改めたやうである、しかし、

の名である、日本では舞歌劇が次第にる、しかし、名稱は更ためても中は依

其の終りが書いてあり」はなりません。

庭質に應じ

運動は

運動さへすれば體質が よくなるこは限らない

第五百八十名が

さんからもらふ

下

滿州館裏角自修寮電ニー六六個一ヶ月金二十五週山城

內務省社會局 谷口政秀氏談

二千四百圓 小道ひを貯蓄して

も今更のするにピック

古

常陸町山本勇商店電話六八四二

但馬可

り戦闘を

商

たれて映識器がぐんく勢力を握げて来たが支那ではまだ舞歌館が全盛である。

日

相々種

其の結果はどうであつたか。 殆ど

諮君の使ってゐる数科書は文字 や文章が割合に弱く、

其の内容も

常盤小學校訓導

國東

E

知るだけでは駄目

俳優の名前を掲げて

客を呼んでゐる

支那の芝居小屋

は普通何々茶屋

屋の同業経 を で これは两端子に

满

國史の學習は



大チャ

モウジ

方

IJ

ラ ル

ゥ

諶 作

位一回金献拾銭增 金 六 拾 銭 金 参 圆 金 參 圆

白帆

此印に限る

天帆

此印に限る

寫眞

前十十

算盤

竹麦洋庁

(76)

ジハ

3

チ

満

日案内

紙

愛賣元 新茂学 ・ 新庭向橋田 ・ 新庭向橋田

一行紙店

寫眞

安那服の準備有日本機際で指記三五八四番では、

春なれ 満洲 の乙女に訪れた 000 五月

に要まれて、ゆたかな時間を養っ しい自然にはぐくまれ、且つ其の よって甦へられる心身の影響を思い、このであららかったもそれに味なものであららかったもそれにはなってい、平調な無趣はない、平調な無趣はない。であららかったもそれにはなっているのであららかった。 母國の人産が、 美 家前ともいはれる位の大盛沢で、 ながられるやうになり、確實に永っ である。本年市會に於て、全市である。本年市會に於て、 である。本年市會に於て、 である。本年市會に於て、 である。本年市會に於て、 である。本年市會に於て、 である。本年市會に於て、 である。本年市會に於て、 である。本年市會に於て、 である。本年市會に於て、 五月祭

あらう。かうして來る五月十八日 あられない。人心の關趨を窺ふことが出來るで の幸福級をしたといふ一事を以て見ても、凡そ がら、指を展 國史學習のお話一旦

が、大連運動場に

のに便利で、排繪もよく出來て居のに便利で、排繪もよく出來て居り、上臟の小應日 **國史の勉強**では此の数と思ひます。それで諸君の

はつて行かなければなりません。 野いてないので或事機の初が出て あて其の終りがどうなつたか書い てないのがあります。 随へば三種 てないのがあります。 随へば三種 でないのがあります。 随へば三種 になった事が出てゐない當に日本 のかはつきり致しません。 交響 たのかはつきり致しません。 交響 たのかはつきり致しません。 交響 になった事が出てゐない當に日本 科書を中心として十分に置んで味 りであつたか之がどういふやうに りであつたか之がどういふやうに はよく知つてゐるが、全職を見機 君は大抵片々の部分の國史の事候 君は大抵片々の部分の國史の事候 とは、大抵片々の部分の國史の事候 を表して。 潜れるかして調べて見なさい。 諸はない。 はよく知つてゐるが、全職を見機 は自然に疑問が越って来ますから がは自然に疑問が越って来ますから は自然に疑問が越って来ますから

考へて全體を眺める様にしなけれり図史の事質の前後の関係をよく なると、殆ど理會が出來ない様でどんなになって來るかといふ事に あつても其

此の無能形は男に多く、口を開いて居たり、身體が痩せてあて一見 相當の年職に達しても 有當の年職に達しても をれて無能型の子供に蹴しい運動 をれて無能型の子供に蹴しい運動 は無態酸と小見酸といふのがある酸の外に焼に着へればならぬ、此の四つの をさせる事は禁物で、 貸家 求間 貸家 貸

高級住宅

伊勢町八九電岩三・宮宮 牛乳 なら 吉野町 可電話四六二七番 大正收場

で町 正直洋行 電五五五七 の資質金融は確實迅速源 利で気持よい正直洋行。電五五五七 電五五五七 五球ニュトロダイン
対勝品付百五個より百五十個迄
一〇一本定選一個
一二一級国 政造充電一回五拾後高級等秀品品揃修理高級等秀品品揃修理

家政 京元職第 一日泊込 京和派遣 四公園町 西公園町 西京和 西京園町 西京園町 西京園町 西京園町 西京園町 西京園町 西京園町 西京園町

産見

無常し

電り

蓄電

大連市署城町石八南海宝雪山海際環立二三 介澤 電六六六二 震撃可二三 介澤 電六六六二 震撃可二三 介澤 電六六六二

習字

涼成教授整夜

引起情物の 荷造發送は叮嚀迅速 に取扱ひ致します に取扱ひ致します に取扱な致します に取扱な致します

新樂豐田式防火裝置 新樂豐田式防火裝置 新鄉豐田式防火裝置 語三六六 會

佐婦乳兒の御用談に爛じます 御預りの御用談に爛じます 一種子 一種子

作用を保護増進しますから、安全且つ確實に 臨疾患の治療及び豫防効果を收めます。

小兒下痢、綠便、腎臟炎、動脈硬化に奏効す。



女給 ホール改楽のほめ 数名主意大用 である 変名主意 大用 電優遇す さん 至急入用相常優遇す なん 本人 本談 カフェーサッラ

巴町九三電九八〇一 比奏序行 とが 大極級低利金融 沙河口 と では かがり かがり と できます かい と できます かい こうしょう と できます かい こうしょう と できます と できまます と できます と できまます と できます と できま と できます と できまま と できま と できま と できまま と できまま と できま と できまま と できま と できまま と できま できま と できまま と できま と できまま と できま と できまま と できまま と できまま と できま と できまま と できまままま と できまま と できまま と できまま と できまま と できまま と できままま と できまま と できままま と できまま と できままま と できまま と できままま と できまま と できまま と できま と できまま と できまま と できまま と できまま と さ に さ と できま と できまま と さ と できまま と さ と できまま と さ と できま と できまま と できまま と で と できまま と できまま と さ と できまま と さ

實印

の御用命は

一萬宝 電七八五九番

信用意給

電六六六三大連案内社電話名義等更せず共低利

実濃町徳海ビル前十年社大口小口迅速金融

デア

大連樂鈴会電九七五三古品種々有細井三二聖五古品種々有細井三二聖五

ウシヤ ツテミヤウ」 ヲヂサン ト 大チャン ハ シド「コノ ヤマ ニ アガツテ ヤウス ヲ サグ ミエマス。 = ドシンノ ブララ ガ スグ ヨデノボリマシタ ヲカ ノ ウャ ヲ コカゲ ニ カクシ ヲカ 1 ゥ カトシテキマシタ キョウ ユウヒ カラ ソツト 7 カホヲ ヤマ シッミカケヤ ボウエン ウツタ

惠比須町五六 愛知

金

貸衣

製蜡灣用

三番地の五 永島電二一六七八

たじまや、電六六つ一系質入倒報を上

女給 数名入用新規開店 大連報本選 カフェー 井筒 数名入用新規開店 中間 カフェー 井筒 機運す カフェー 井筒

部の中程が大きくなつてゐる型で こんな子供は難しい運動をすると 「呼吸器を痛めやすいものである。 よく日離の草のやうに輝くてよろ はの子供に多い理動をすると 部分の 場者、費與嵌痕キュラカフエー 数名入用十一歳。 か一数名入用十一歳。 サニボー 聖徳家政婦附孫婦舎電九七六六聖徳家政婦附孫婦募集及派遣宿舎 文タイピスト短期養成 招聘固定給支給

電ワ

ラヂ

ヤマ帝會電話八七二二章

内り月

電話八六七五番

る内臓型は主として手足を使ふ運 全體 の運動を静かにさせ 安文 及邦文タイピスト生短期 監部通九六北側裏 監部通九六北側裏 夜間個人及グラス教授高等受職的話跡譯文案起草午前職人及グラス教授高等受 家

壽司

から、

地下室賃六〇電話七七一四階下洋間四外水便浴場欠

大黒町七二、 田部 牛乳

牛乳 ニチ ロパン 滿 電話六一三四番 場 場

當方夫婦二人電力

電話四五三七番

ラチ

裏通 日露洋行 で記し、高質の御用は迅速で親を撮影及現像線付引延し 電話ニー五九八番へ

及

名刺 人山通(日本橋近) とれて 電話八五九八番 タイプライタ密山

治療 號 電話ハヨヤレ番

待合福家 **医五次三**次 医五次三次

朝九時より夜八時迄

高

二八町濃信市連大

四〇三三三路電

滿

二七一一番

事門のヤナギヤ 物貨越引 ^

電話ナナナラサン 越後町日州タクシー

脇内を清淨にするほか消化を進め、膓の生理 臨カタル、消化不良、鼓膓、常習便秘、

發質元 大阪運搬町 鈴紅 武田長兵衛商店 製造元 剪戶二番町 整正 种戶衛生實驗所

ピオフエルミン錠

50人 150人 500人 ほかに粉末あり。 知名薬店に設質す。

30-213(U)

税退町四丁ョ 1 四六三番

特別廣告取扱

大阪淡路町三浪華廣告趾

伊蘭千太郎商會

感 尖

徴る

0

然、曲者はパツタリと倒れた。

突

と渡子は振返ると、

ぎよつとし

其處に立つてゐるのは檢事蛭田

鏡

後子は読ひを定めると、他

拳銃の

「曲者が……曲者が……」

眼

香一微

の妙

変な

現子のところからあまり遠い 壁郷 るので、思ふやうに走れぬらしいやりと見えてゐる。人一人抱てゐ

又しても地上に倒れてゐる由良子

げると、必死の勇を振つ

班 養

野へ飛下りたの 山者と彼女との

女はそのフランス扉を押すと露察 よろり

その途職、パッタリ彼女に突當

暗闇の中に曲者の姿はまだばん

「ど、どうしました!どうしま

5 外線以上の

口光。場詰

ウタシ

A 及 D

含量第

日……れ、分つたかい?」日……れ、分つたかい?」

いやうに逃げてお了ひ。萬事は明れておいで、それとも見つからな

满

でまごくくしてゐると、由良子 渡子はどうする事も出來なかつ

「牛松ーお前は又戸棚の中に隊のもとの をして、 焼にぼんやり立つて 短続を化粧素の掘乳から探し出し目分の部屋にとつて返し、小型ののは、小型の 彼女は決心を決めると、 える。

窓子は拳銃を握りしめたます、 助者が由良子を**載つて逃げて行** 選子は夢中になつて窓の側で叫んでゐたが、誰一人彼女を救ひに 来る者は由良子を抱いたま」、庭 曲者は由良子を抱いたま」、庭 奇怪の曲者(五)

伊藤幾久造畵

一 正 史 作

(61)

・リと生暖いものを感じた。血だ トリと生暖いものを感じた。血だ トリと生暖いものを感じた。血だ に躓れた。 と、左の足の心光に、何やらネッ と、生のとの心光に、何やらネッ

後女はよろくへとしながら趣上をとする所である。其を出て行ると、眦者は恰も裏木戸を出て行ると、眦者は恰も裏木戸を出て行ると、跳子はやつとの思いで起上ると縦い足を弱層るやうに起り出したが、その時は眠に澱かつた。 「え」、自然たいねえ!」

特約店及藥店にあり

婦人の自宅療法薬「砂密に直した」「金のからの事富」美神丸は全 数のからの事富」美神丸は全 数のからの事富」美神丸は全 を理想的です。 と理想的です。 と理想的です。 と理想的です。 と理想的です。 とで表法。「手 を対した使用するご男子の受 である。」

をしている。 いっと なります いっと なります からん な と かっと です かまが 如何に 顕著なるかをお が と です は してさい (武・東が 世界 が 世界 できるかか は できる は してきい (武・東 できる) ましてきい (武・東 できる) は してきい (武・東 できる) ます しょう こうしょう しょう こうしょう しょう こうしょう しょう こうしょう はんしょう はんしょく は 會武宮內善進堂

朝の護① 中野認 水 ⑥ ド 品 印 日 日 ⑥ 字 彩 日 回 ② 篆刻に指定通り ⊙實印

が自己でなる自由な

爱酒家

連太

辻利ビ

軍

| 代理店 連續商店の票局、日新堂票局

6ミツワ石能本師 東京

丸見屋商店

(10)

カメログ申込次第呈(紫ボ壺七八) 山梨水目株式 舎社が晶印其他水晶製品(霧 替東京) 山梨水目株式 舎社の四日以内に送ります。 山梨縣西八代郡大河内村の四日以内に送ります。 山梨縣西八代郡大河内村 感喘百

さをてす痛不歩速をの頑 ず絶他るを便行に 疼固 ・對の點速並運治無痛な に追にに動癒痛出る 許從於脱苦のし迅血痔



二町修道版大 店商吉友澤藤

便な志野の甲

相談に應じますの 脂の多き場合、眼の痛む

電話六五四四番

の眼科薬リ

眼は人間で最も大切な所ですから是非信用ある薬を物選びなさい 居るのであります

血目、疲れ目、のぼせ目、腫れ目、やに目其他眼トラホーム、はやり目、黒目、打撲目、かすみ目

「大學眠業」は、職科学界の世界的大家たる五階學博士が揃って

各薬店にあり

「大事洗眼薬」は、事界に於て硼酸より遙かに強力なりご認められて 既科樂三して他に比肩するものなき世界一の優れ行を示し、世界的されば、日本及び中華民國は申す迄もなく販路は世界各地に行直りされば、日本及び中華民國は申す迄もなく販路は世界各地に行直りせらる。キャメ第一の最も権威ある眼薬であります みを縁め、眼の抵抗力を増し、真に眼を美しく 刺であります さて眼を洗へば、眼を消毒で 祭で眼を洗つてか

著るしく眼病の治療を早める効があります

進歩した近代的の洗眼剤であります

芳香化粧用 優,秀 〇ミツワ石絵 大量製産の副産物にして 價がお廉くて、使心地の 泡沫 宜い理想的の化粧石鹼です 向 は細 の芳香化粧石齢 赤國入 正價 一 作 用は緩和 簡金二十台



大評判の名楽

子宫病

1 環 籠花 携帯用の二種 ば 美音 通四階級江町角電影でで 東京大観東京大観 たんせき 各薬店にあり 言がおりまとのはいりません 論經痛リウマチに 外用

鐘紡問題の勃發に鑑みて

社會局が立案に着手

四の要求を提出したが會社館の歴史がり京都工場でも十日減給撤

喊聲を揚げ脱出

蹶起した以上最後まで鬪はん」

兵庫工場にも波及

まで聞ふ」と悲壯なる叫びを擧げて歐位整然と工場を出でたが斯くて兵庫工場も認に鐘紡縛蹤の械を停止し唬骸を擧げた職工等はドツと場外に流れ出で「尺決勝あるのみ我々は決然起つた以上るに至つた、この朝全職工は一旦工場に入場したが不穏の容氣護り九時四十分五つの工場は一声版十一日愛電』鐘紡爭議は認に從室員三千四百名を擁する兵庫工場に放底し十一日朝總罷業を脈

「不承知なら自由行動を執れ」こ 會社側は要求を拒絕 二場從業員

し會社側は工場の扉を閉ざしてのが、十一日末即上置っ

出し事議職に加はり既に五絶ったので、これ等職工は

二週十四日に一回の休日を興工週末を計劃のでは、日本の一個では、日本の一の

時間外勤務に對しては割増を給料を二割増額すること

都京持久戦の

形勢益不穩

青島特別商務工政會が使嗾

組合側では斷然要求拒絕

| 「大阪十日愛電」 鐘線延順工場を | した信め窓に交渉に決勢し朝來操|| め飛行機で東京へ向った | 大阪十日愛電」 鐘線延順工場を | した信め窓に交渉に決勢し朝來操|| め飛行機で東京へ向った 淀川工場男子四百名 管内相に陳情を乗れ資金調達のたは印熱化する形勢に立ち至った。 形勢惡化

鐘紡訪問

四月に相應しい受験狂青年

人狂ふ

掛持ち診療では手も廻らぬ

瓜民黨代表

総称係主任に配合し会社(唯の意向と上京した西尾代談士及び松岡総がを訪問しに、十一日午後零時代、中国野主事は、十一日午後零時代、一個の意向とは、十一日午後零時代、一個の意向とは、「中国のでは、」」、「中国のでは、「は、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国の 政府に何等 責任無

民政黨では左の如く職して居る向きもあるが、之に對して居る向きもあるが、之に對して民政黨方面では政治開題化せんとして居るがこれは政治を対して政治の結果を対して政治の法として居るがこれは で野瀬方配では政府の態度を非能 民政黨の意見

電纜を持つて來て下さい」と書いり「英文解釋法」「若へ方」等を 受繳総考書の名を書き連れ「この 件 日に入院した二十歳になる青年は過度の受謝勉強の結果精神に異狀

「踊と合唱歌で

來月十八日大連運動場にて

雅やかな五月祭

消費辛勝

|丙|乙|甲

性を謳歌

する慈恵病院代見 候に入院患者四名を増加病院伏見薬分院では四月

かけ持て 影機してはトテ も手が纏りかれるとあつて近く歌 なつてゐる、氣候の變り目で入院 なつてゐる、氣候の變り目で入院 なってゐる、氣候の變り目で入院 なってゐる、氣候の變り目で入院

裏納成長の春、旺盛で生活力が積を吹いて青息吐息に芽生へる春の 立て、何かは知らぬ焦躁の思ひを 立て、何かは知らぬ焦躁の思ひを 立て、何かは知らぬ焦躁の思ひを しめてゐるが、岩島臀師が本院 世記十三名の糠穂病者を入院 数題者男二名、女五名(内支入 昨今の慈惠病院分院

大連民政業管内における昭和四年世界の電局業成績は密蒙者日本人七年度に比し日本人四名、支那人十名で前年百年にしている。大連民政業管内における昭和四年日本人四名、支那人十名と 件當り日本人十圓五十錢、支 六件、金額百四萬四百三十圓、 人五十四萬八千四百二件、

看護人に 渡したりしてな やませ、毎日総第二本以上を使ひ 要してある、平常は 温なしいだけ 今更の如く受験地獄の惨を想はし すく 多くなることは著るしい像 オイク多くなることは著るしい像 まかま すく 多くなることは著るしい像 まかま 金百

大連の邦 人質屋七十七軒が

昨年中に貸出した

萬九千二百六十九件、金额二十二萬九千二百六十九件、金额二十二

Ø

町勢伊達大

懲役士二年 控訴院で求刑

Ø

三較親で

親子心中を圖る

原因は精神の異狀

長崎縣南曇郡倭村の慘劇

金

子供を蒲廟卷に

た字 塩酸相の容能は十日午前陰監 州七度二で先づ經過戦闘と見られ を管証状態を続けて居り茲明三日 大変管証状態を続けて居り茲明三日 カス・ストット は最も警戒を要するとされてある 等農業山本代籍士を刺殺した芝屋 禁農業山本代籍士を刺殺した芝屋 一〇〇、殺人事件は、第一報 十二年を言ひ渡され控訴の総果、 十一日正午東京控訴院にて被事よ 十一日正午東京控訴院にて被事よ

松花江の 航運促進 東北航務公會で

製造工場

目百〇座

振口

十日の對電戰

を支続すれば全く適談行(は) を支続すれば全く適談行(は) かに地方長官において動告的に でする一途が難されて居るのみで この監戒會活でればをがなく館 を確立する場ありとして動告的に調 では右の立案に齎手する事となっ では右の立案に齎手する事となっ 質を採る官を述べた とたが、内相は必要の際機能 と採る官を述べた 大衆黨首

宜の處

金屬製

W)

飛行機で

日宮地に到底したが男は営地から カリフォルニャ州まで同機でアメ リカ大陸解散巡回飛行を試みる 夢 である、倫男は右終了後ドイツよ である、倫男は右終了後ドイツよ

米大陸を横斷

既に訪ひ、鐘紡問題につきその上は十一日午前九時安塗内相を上は十一日午前九時安塗内相を

関し大衆族の麻生族首河野書 藏相訪問 行家フオン、ヴアルトハウゼン男 をなす獣歌中

文書送達機で

お客の不便緩和

埠頭事務所が六月頃から使用

内地でも珍しい設備

外五氏は十日午後一時大艇省に井 上繊相を訪ひ政府の態度につき詰 時が監測をなし適當の處置を探る

雇ひ支那人罷業 人洗濯や

和し、一方係員の事務職継を期す も施設されてゐるところは極めて たねばならぬ、その客の不便を緩 して最初だが、日本に でも止むを得ず可なりの時間を特 に短縮することとなった、因に同 たねばならぬ、その客の不便を緩 機は満洲として最初だが、日本に たねばならぬ、その客の不便を緩 機は満洲として最初だが、日本に たねばならぬ、その客の不便を緩 機は満洲として最初だが、日本に たねばならぬ、その客の不便を緩 機は満洲として最初だが、日本に たねばならぬ き して 最初が い 、同機も五月ごろ離布する 確定 れ 和し、一方係員の事務職継を期す も施設されてゐるところは極めて 式の文書送達線を米國に設文したるため減鐵では四千圓を投じ最新 上文島附近で 英汽船坐礁す 少いと

的便嗾により九日午後七時より一 朝鮮から職工を雇舗して監禁十名は青島特別商務工政會の脅迫 きこの要求を一蹴し、日本な衝薬者二十二軒の使用支那人百二 に動して組合は十日臨時總會不要素を一大の四條件を要求して来たが、「青島特電十日登」常地日本人洗 の四條件を要求して来たが、「青島特電十日登」常地日本人洗 の四條件を要求して来たが、

S・O・Sの信號に漁船急航 全乘組員を救出

i

1 通八百七十二件、金額五十五萬 日本人七期四分、支那人七龍二分 日本人七期四分、支那人七龍二分 であり、流質は日本人で

モ ス 着 尺…………三圓八十銭 お子達用エブロン…二枚…四十五銭より 手交代第三回滿電鈴木退き窟原 殘顱數=滿電—3消費—8、選

四萬八千圓を まき揚ぐ

大連名物 さくら 一番うまい

党総権ガス前 で ら 夢 司



發賣元 越後屋 ちして居ります
な情感の知来泊を御待
を関係の対し、
を招聘し
をおいる。
ないのが、
をおいる。
ないのが、
ないのいのが、
ないのいのが、
ないのが、

各室に卓上電話を新設致しましたといませた連を往復せられる御客様に御報らせ致します大連を往復せられる御客様に御報らせ致します

本投網▲消費無本投網▲消費無本投網▲消費三者凡退▲消費無 △第一回▲滿電芥田

を御いて生還同點となったが吉 一盗井上右飛失に南條一響本攝 際三振南城遊飛失宗正一飛雨城 藤三振南城遊飛失宗正一飛雨城 酒萄葡萄

帝國文藝俱樂部 シシュウ表丁寧に仕立ます良き品を安く賣る店 何申込期日 ^競 京 が 桐 筆 笥 **那个流行** 實用使用 ŧ 場 馬 薬店にて販賣せり にて行衛不明に付いる。 ニッチ 五拾 (ラニ足) 壹 七 蒲 大連市磐城町二八(大日活館) 大連市磐城町二八(大日活館) 百 真綿 絹綿布團 圓 布 團 每月五圓掛 イワキ町 電4917 羽 購買 布團 清洲果樹組合 大連 版 曹 根 十二四五十美 八四五十美 會開催 屋履物店 綿 團 7 代表電話四六人五 販賣 製賣 所 勢伊

んず

0

ふ中央公園でうつす

連動場に於で大連市役所主催。 大を助けよき要でありよき母 大を助けよき要でありよき母 大を助けよき要でありよき母 大き少女塗の民族的示威行連 でき少女塗の民族的示威行連

陸相昏睡狀態